

工事成績採点表及び考査項目別運用表

[監督員]

別紙-1

- ① 各工事共通(施工体制一般)
- ② 各工事共通(配置技術者)
- ③ 各工事共通(施工管理)
- ④ 各工事共通(工程管理、安全対策)
- ⑤ 各工事共通(対外関係)
- ⑥ 土木工事
- ⑦ 建築工事
- ⑦の2 建築工事
- ⑧ 建築改修工事
- ⑧の2 建築改修工事
- ⑨ 解体工事
- ⑨の2 解体工事
- ⑩ 機械設備工事
- ⑪ 機械設備改修工事
- ⑫ 電気設備工事
- ⑬ 電気設備改修工事
- ⑭ 各工事共通(高度技術)
- ⑮ 各工事共通(創意工夫)

[担当係長]

別紙-2

- ① 各工事共通(施工状況、社会性等)
- ② 各工事共通(法令等の遵守)

[検査員]

別紙-3

- ① 各工事共通(施工管理)
- ② 土木工事共通(出来形)
- ③ 土木工事(総合工種)
- ④ 土木工事(コンクリート構造物)
- ⑤ 土木工事(舗装工)
- ⑤の2 土木工事(舗装工)
- ⑥ 土木工事(樹脂舗装工)
- ⑦ 土木工事(塗装工)
- ⑧ 土木工事(公園工)
- ⑨ 土木工事(遊具設置工)
- ⑩ 土木工事(防護柵・網設置工)
- ⑪ 土木工事(標識等設置工)
- ⑫ 土木工事(区画線等設置工)
- ⑬ 土木工事(管渠工)
- ⑭ 土木工事(管渠更生工)
- ⑮ 土木工事(電線共同工)
- ⑯ 土木工事(橋梁補強・防止工)
- ⑰ 土木工事(地盤改良工)
- ⑱ 土木工事(杭基礎工)
- ⑲ 土木工事(貯水槽設置工)
- ⑳ 建築工事(出来形)
- ⑳の2 建築工事(品質)
- ⑳の3 建築工事(出来ばえ)
- ㉑ 建築改修工事(出来形)
- ㉑の2 建築改修工事(品質)
- ㉑の3 建築改修工事(出来ばえ)
- ㉒ 解体工事(出来形)
- ㉒の2 解体工事(品質)
- ㉒の3 解体工事(出来ばえ)
- ㉓ 機械設備工事(出来形、品質)
- ㉓の2 機械設備工事(出来ばえ)
- ㉔ 機械設備改修工事(出来形、品質)
- ㉔の2 機械設備改修工事(出来ばえ)
- ㉕ 電気設備工事(出来形、品質)
- ㉕の2 電気設備工事(出来ばえ)
- ㉖ 電気設備改修工事(出来形、品質)
- ㉖の2 電気設備改修工事(出来ばえ)

工 事 成 績 採 点 表

工事名																	契約金額（最終）															
請負者																	工期		令和 年 月 日～令和 年 月 日					完成年月日		令和 年 月 日						
考 査 項 目		監 督 員					担 当 係 長					検 査 員（出来高）					検 査 員（出来高）					検 査 員（完成）										
												令和 年 月 日					令和 年 月 日					令和 年 月 日										
		氏名					氏名					氏名					氏名					氏名										
項 目	細 別	a	b	c	d	e	a	b	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e
1. 施工体制	I 施工体制一般		+1.5	0	-5.0	-10																										
	II 配置技術者	+3.0	+1.5	0	-5.0	-10																										
2. 施工状況	I 施工管理		+1.5	0	-5.0	-10						+5		+2.5	0	-7.5	-15	+5		+2.5	0	-7.5	-15	+5		+2.5	0	-7.5	-15			
	II 工程管理	+1.0	+0.5	0	-5.0	-10	+10	+5.0	0	-7.5	-15																					
	III 安全対策	+2.0	+1.0	0	-5.0	-10	+15	+7.5	0	-7.5	-15																					
	IV 対外関係	+2.0	+1.0	0	-2.5	-5.0																										
3. 出来形及び出来ばえ	I 出来形	+2.0	+1.0	0	-2.5	-5.0						+10	+7.5	+5.0	+2.5	0	-10	-20	+10	+7.5	+5.0	+2.5	0	-10	-20	+10	+7.5	+5.0	+2.5	0	-10	-20
	II 品質	+2.0	+1.0	0	-2.5	-5.0						+15	+12	+7.5	+4.0	0	-12.5	-25	+15	+12	+7.5	+4.0	0	-12.5	-25	+10	+7.5	+5.0	+2.5	0	-10	-20
	III 出来ばえ											+5		+2.5	0	-5		+5		+2.5	0	-5		+10		+5.0	0	-10				
4. 高度技術	I 工事特性 ※2		(13)	0																												
5. 創意工夫	I 創意工夫 ※2		(7)	0																												
6. 社会性等	I 地域への貢献等 ※3						+10	+5	0																							
加減点合計（1+2+3+4+5+6）		士 点					士 点					士 点					士 点					士 点										
評定点（65±加減点合計） ※1		① 点					② 点					③ 点					③ 点					④ 点										
7. 評定点計		_____点 C 出来高検査があった場合： (① 点×0.4+② 点×0.2+③ 点×0.2+④ 点×0.2) = _____点 (四捨五入により整数) ※但し、③出来高が2回以上の場合は平均値 C 出来高検査がなかった場合： (① 点×0.4+② 点×0.2+④ 点×0.4) = _____点																														
8. 法令遵守等 ※6		- 点																														
9. 評定点合計		_____点 ○ 7評点合計 (_____点) - 8 法令遵守等 (_____点) = _____点 (四捨五入により整数)																														
所 見 ※4		(監督員)					(担当係長)					(検査員)																				

※1 1～3の評定(65点±加減点合計) + 4,5,6の評定(加合計)= 評定点 なお、各評定点(①～④)は小数点第1位まで記入する。

※2 高度技術及び創意工夫の評定は工事全般を通じて、特に優れた技術等を評価する項目とする。そのため、キーワードと評定内容の記述方法とし、加点評価のみとする。
ただし、高度技術と創意工夫の項目について、同一内容での二重評価は行わない。

※3 社会性等の評価では地域への観点から加点評価のみとする。

※4 a・d・e評価があればその内容をまたは特別な事情があれば記載する。

※5 各考査項目ごとの採点は、監督員は別紙-1、担当係長は別紙-2、検査員は別紙-3からによるものとし、検査員の評価に先立ち、監督員、担当係長が記入すること。

※6 法令遵守等の評価は担当係長等が行う。また法令遵守等は減点評価のみとする。

※7 本工事成績採点表は、工事完成後速やかに監督員・担当係長等において採点し、所属長の決裁後契約検査課に提出すること。

考査項目別運用表

(各工事共通)

[記入方法] 該当する項目の口にレマークを記入する。なお、「評価対象項目」のうち当該工事で評価対象外の項目は削除すること。

[監督員]

考査項目	細 別	a	b	c	d	e
1 施工体制	I 施工体制一般		施工体制が適切である	他の事項に該当しない	施工体制がやや不備である	施工体制が不備である
		<p>● 下記に該当した場合「評価対象項目」による評価は実施しない。 いずれかに該当すれば……e</p> <p><input type="checkbox"/> 施工体制が不備であり、監督員から文書により改善指示を行った。</p> <p><input type="checkbox"/> 入札前に申請した配置予定技術者を正当な理由なしに配置しなかった。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工体系図、又は、施工体制台帳の作成に不備があり、監督員から文書により改善指示を行った。</p> <p><input type="checkbox"/> 標識類・施工体系図が適切に掲示されず、監督員から文書による改善指示を行った。</p>				
		<p>「評価対象項目」</p> <p><input type="checkbox"/> 工事実績情報サービス(CORINS)への登録手続きが、監督員の確認を受けたうえで、定められた期日(受注・変更契約時は10日以内)に行われている。</p> <p><input type="checkbox"/> 建設業許可票が、公衆の見やすい場所に掲示されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 労災保険関係成立票が、工事関係者の見やすい場所に掲示されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 建設業退職金共済制度適用事業主工事現場の標識が、工事関係者の見やすい場所に掲示されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 建退共掛金収納書が提出され、配布一覧表等により適切に管理されていた。もしくは、制度対象労働者が当該工事関係者にいないことを明示した書面が提出されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 下請負人通知書が当該工事の施工前に提出されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工体制台帳が現場に備え付けられており、同一のものが当該工事の施工前に提出されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工体制台帳の記載内容が適切で、下請負契約書(写)及び再下請負通知書等が添付されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工体系図が適切に作成され、工事関係者及び公衆の見やすい場所に掲示されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 不適切な施工分担がないことが、施工体制台帳・施工体系図で確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 工事現場の施工体制が、施工体制台帳・施工体系図と一致し、台帳・体系図に記載のない下請業者が介在していない。</p> <p><input type="checkbox"/> 工事完成引渡しまで、適切な額の火災保険等に加入している。</p> <p><input type="checkbox"/> 工事規模、状況に応じた人員及び機械配置が行われ、施工に支障をきたさなかった。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工体制一般について、指摘事項がなかった。または、指摘事項に対する改善が速やかに実施された。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 「 J</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 「 J</p>				
		<p>該当項目が80%以上……………b</p> <p>該当項目が60%以上～80%未満……c</p> <p>該当項目が80%未満……………d</p> <p>※ 削除後の評価対象項目が2項目以下の場合はC評価とする。</p>				
		評価値 (0)	評価項目数 / (14) 評価対象項目数 = 票価値 (0 %)			評価 d

考査項目別運用表

[監督員]

(各工事共通)

【記入方法】 該当する項目の口にレマークを記入する。なお、「評価対象項目」のうち当該工事で評価対象外の項目は削除すること。

考査項目	細 別	a	b	c	d	e
1 施工体制	II 配置技術者	技術者が適切に配置されている	技術者がほぼ適切に配置されている	他の事項に該当しない	技術者の配置がやや不備である	技術者の配置が不備である
		<p>● 下に該当した場合「評価対象項目」による評価は実施しない。</p> <p><input type="checkbox"/> 現場代理人、主任(監理)技術者(下請負業者を含む)等の配置が不適切で、監督員から文書により改善指示を行った。 1項目でも該当があれば……d</p> <p><input type="checkbox"/> 専任技術者が配置されていない。 2項目該当 ……………e</p> <p>「評価対象項目」</p> <p><input type="checkbox"/> 現場代理人は、工事現場の管理運営に必要な知識と経験を有し、工事全体の把握ができています。</p> <p><input type="checkbox"/> 主任(監理)技術者は、建設業法に定める職務を遂行するために必要な知識と経験を有し、良好な施工に努めている。</p> <p><input type="checkbox"/> 契約図書に定める通知・協議が、適切な内容及び時期に書面にて行われている。</p> <p><input type="checkbox"/> 現場代理人等は、監督員に対する施工状況等の連絡・報告が、適切な内容及び時期に行われている。</p> <p><input type="checkbox"/> 現場代理人等は、下請負人の施工体制、施工状況を把握していた。</p> <p><input type="checkbox"/> 契約書・設計図書・関係指針等をよく理解し、現場に反映し工事を行った。</p> <p><input type="checkbox"/> 配置技術者について、指摘事項がなかった。または、指摘事項に対する改善が速やかに実施された。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 「 J</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 「 J</p> <p>● 次の事項のうち該当する事項がある場合は評価対象事項とすること。</p> <p>(1) 作業主任者等の配置が必要な場合</p> <p><input type="checkbox"/> 作業主任者・クレーン運転士等有資格者を配置していることが、施工計画書等により確認できる。</p> <p>(2) 現場監理委託を行った場合</p> <p><input type="checkbox"/> 監理技術員との対応を適切に行っている。</p> <p>(3) 専門技術者の配置が必要な場合(建設業法第26条の2)</p> <p><input type="checkbox"/> 専門技術者を選任し配置していることが、施工体系図(施工体制台帳)等により確認できる。</p>				
		<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;"> <p>該当項目が90%以上 ……………a</p> <p>該当項目が80%以上～90%未満…………b</p> <p>該当項目が60%以上～80%未満…………c</p> <p>該当項目が60%未満 ……………d</p> <p>※ 削除後の評価対象項目が2項目以下の場合はC評価とする。</p> </div>				
		評価値 (0)	評価項目数 (10)	評価対象項目数 = 票価値 (0 %)		評価 d

考査項目別運用表

(各工事共通)

[記入方法] 該当する項目の口にレマークを記入する。なお、「評価対象項目」のうち当該工事で評価対象外の項目は削除すること。

[監督員]

考査項目	細 別	a	b	c	d	e	
2 施工状況	I 施工管理		施工管理が適切である	他の事項に該当しない	施工管理がやや不備である	施工管理が不備である	
		<p>● 下記に該当した場合「評価対象項目」による評価は実施しない。</p> <p><input type="checkbox"/> 設計図書と適合しない箇所があり、文書により改造請求を行った。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工計画書が工事着手前に提出されなかった。</p> <p><input type="checkbox"/> 定められた工事材料の検査義務を怠り、破壊検査を行った。 1項目でも該当あれば……d</p> <p><input type="checkbox"/> 契約図書に基づく施工上の義務につき、監督員から文書により改善指示を行った。 2項目該当 ……………e</p> <p>「評価対象項目」</p> <p><input type="checkbox"/> 契約書第18条第1項第1号から5号に係る設計図書の照査を行い、該当する事実があった場合、その事実が確認できる資料を書面により提出し、監督員の確認を受けて施工を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 各工種の施工計画書(総合施工計画書除く)が施工(変更含む)に先立ち提出されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工計画書の記載内容は、設計図書の内容及び現場条件を適切に反映したものである。</p> <p><input type="checkbox"/> 工事記録・写真等の整備(特に不可視部の記録)が、的確になされている。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工計画書の記載内容と、現場の施工方法が一致している。</p> <p><input type="checkbox"/> 低騒音、低振動及び排出ガス対策型建設機械等を使用している。</p> <p><input type="checkbox"/> 排ガス対策型建設車両を使用している。</p> <p><input type="checkbox"/> 社内検査(現場・書類共)が適切に行われ、写真・報告書等の記録により確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工管理について、指摘事項がなかった。または、指摘事項に対する改善が速やかに実施された。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 「 」</p> <p>● 次の事項のうち、該当する事項がある場合は評価対象事項とすること。</p> <p><input type="checkbox"/> 監督員の立会・段階確認を必要とした工事の施工段階において、立会確認の手続きが事前になされている。</p> <p>(1) 産業廃棄物処理がある場合</p> <p><input type="checkbox"/> 再生資源利用計画書・促進計画書を所定の様式に基づき作成し、施工計画書に添付して提出されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 搬出先は、事前説明(変更先も含む)の場所と一致しており、適正に処理されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 産業廃棄物処理票(マニフェスト)等が適切に整理され、処理数量等がその集計表により容易に確認できる。</p> <p>(2) 建設発生土(有価物を含む)処分がある場合</p> <p><input type="checkbox"/> 残土券等適切に整理され、処分数量がその集計表により容易に確認できる。</p>					
		評価値 (0)	(14) 評価対象項目数		= 票価値 (0 %)		評価 d

該当項目が80%以上……………b
 該当項目が60%以上～80%未満 ……c
 該当項目が80%未満 ……………d
 ※ 削除後の評価対象項目が2項目以下の場合はC評価とする。

審査項目別運用表

(各工事共通)

[記入方法] 該当する項目の口にレマークを記入する。なお、「評価対象項目」のうち当該工事で評価対象外の項目は削除すること。

[監督員]

審査項目	細 別	a	b	c	d	e	
2 施工状況	IV 対外関係	対外関係が適切であった	対外関係がほぼ適切であった	他の事項に該当しない	対外関係がやや不備であった	対外関係が不備であった	
		<p>● 下記に該当した場合「評価対象項目」による評価は実施しない。</p> <p style="padding-left: 20px;">下記該当があれば……………d</p> <p><input type="checkbox"/> 請負者の対応による苦情が多い。また、対応が悪くトラブルがあった。</p> <p><input type="checkbox"/> 関係法令に違反するおそれがあったため、監督員から文書により指導を行った。</p> <p style="padding-left: 20px;">下記該当があれば……………e</p> <p><input type="checkbox"/> 関連工事との調整に関して、発注者の指示に従わなかったため、関連工事を含む工事全体の進捗に支障が生じた。</p>					
		<p>「評価対象項目」</p> <p><input type="checkbox"/> 工事施工にあたり、関係官公庁その他の関係機関と折衝および調整を適切に行い、トラブルの発生がなかった。</p> <p><input type="checkbox"/> 地域住民・施設利用者、その他関係者との間にトラブルが生じないように努め、必要に応じ広報等を行った。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工条件明示書又は、住民説明会等で取り決められた作業時間、作業条件等の制約を遵守した。</p> <p><input type="checkbox"/> 苦情に対して誠意をもってその解決にあたり、苦情処理の経過が遅滞なく監督員に報告された。</p> <p><input type="checkbox"/> 建設機材・資材等の運搬にあたり、車両制限令等の制限値を超える場合は、法令等による許可を得ている。</p> <p><input type="checkbox"/> 対外関係について、指摘事項がなかった。または、指摘事項に対する改善が速やかに実施された。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 「 J</p>					
		<p>● 次の事項のうち該当する事項がある場合は評価対象事項とすること。</p> <p>[関連する工事がある場合]</p> <p><input type="checkbox"/> 関連工事との調整を行い、関連工事を含む工事全体の円滑な進捗に努めた。</p>					
		<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;"> <p>該当項目が90%以上 ……………a</p> <p>該当項目が80%以上～90%未満…………b</p> <p>該当項目が60%以上～80%未満…………c</p> <p>該当項目が60%未満 ……………d</p> <p>※ 削除後の評価対象項目が2項目以下の場合はC評価とする。</p> </div>					
		評価値	$\left(\frac{0}{0} \right) \text{ 評価項目数} / \left(\frac{0}{0} \right) \text{ 評価対象項目数} = \text{票価値} (\#DIV/0! \%)$			評価	C

考查項目別運用表

(土木工事)

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。なお、「評価対象項目」のうち当該工事で評価対象外の項目は削除すること。

[監督員]

考查項目	細 別	a	b	c	d	e	
3 出来形及び出来ばえ	I 出来形	出来形管理が適切である	出来形管理がほぼ適切である	他の事項に該当しない	出来形管理がやや不備である	出来形管理が不備である	
		<p>● 下記に該当した場合「評価対象項目」による評価は実施しない。 出来形が、測定項目・測定基準及び規格値を満足せず、規格値を超えるものがあつたため、次の措置を行った。</p> <p><input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。 該当あれば……………d</p> <p><input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。 該当あれば……………e</p>					
		<p>「評価対象項目」</p> <p><input type="checkbox"/> 出来形の管理は、測定項目・測定頻度とも(県)施工管理基準・(県)共通仕様書・海老名市公共下水道工事業令の規定を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> 出来形管理図又は、出来形管理表が適切にまとめられており、出来形が容易に確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 出来形測定において、不可視部分の出来形が写真で容易に確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工管理基準に記載されていない工種について自社の管理基準を設定し、適切に管理している。</p> <p><input type="checkbox"/> 出来高数量の算出根拠が整理されており、容易に確認できる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 「 J」</p>					<p>該当項目が90%以上……………a</p> <p>該当項目が80%～90%未満……………b</p> <p>該当項目が60%～80%未満……………c</p> <p>該当項目が60%未満……………d</p> <p>※ 削除後の評価対象項目が2項目以下の場合はC評価とする。</p>
評価値	(0)	評価項目数	(5)	評価対象項目数	= 票価値 (0 %)	評価	d
	II 品質	品質管理が適切であった	品質管理がほぼ適切であった	他の事項に該当しない	品質管理がやや不備である	品質管理が不備である	
		<p>● 下記に該当した場合「評価対象項目」による評価は実施しない。</p> <p><input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が、規格値・試験基準を超えるものがあり、監督員が文書で改善指示を行った。 該当あれば……………d</p> <p><input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が、試験基準を満足せず、契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。 該当あれば……………e</p>					
		<p>「評価対象項目」</p> <p><input type="checkbox"/> 調査を必要とする材料(コンクリート・アスファルト・塗料等)の配合計画書等が、事前に監督員へ提出された。(着手前書類)</p> <p><input type="checkbox"/> 品質試験は、測定頻度・測定項目とも(県)品質管理基準に規定された必要数実施されていた。(完成時書類)</p> <p><input type="checkbox"/> 品質試験の結果が適切にまとめられており、品質が容易に確認できた。(完成時書類)</p> <p><input type="checkbox"/> 材料等の品質規格証明書(配合表・ミルシート・検査証明書等)が整理されていた。(完成時書類)</p> <p><input type="checkbox"/> 材料等の搬入の証明となる資料(伝票類)が整理されていた。(完成時書類)</p> <p><input type="checkbox"/> 材料等の品質証明に伴う試験方法は、設計書に定められたもの又は監督員の承諾を受けたものであつた。(完成時書類)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 「 J」</p>					<p>該当項目が90%以上……………a</p> <p>該当項目が80%以上～90%未満……………b</p> <p>該当項目が60%以上～80%未満……………c</p> <p>該当項目が60%未満……………d</p> <p>※ 削除後の評価対象項目が2項目以下の場合はC評価とする。</p>
評価値	(0)	評価項目数	(6)	評価対象項目数	= 票価値 (0 %)	評価	d

考査項目別運用表

(各工事共通)

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。なお、「評価対象項目」のうち当該工事で評価対象外の項目は削除すること。

[監督員]

考査項目	細 別	技術力の発揮キーワード(現場)	【事例】具体的な評価技術力項目及び工事事項
4 高度技術	I 工事特性 キーワード評価	■ 構造物固有の難しさへの対応 <input type="checkbox"/> 1 対象構造物と既設構造物の取り合いの難易性 <input type="checkbox"/> 2 対象構造物の形状の複雑さ(土被り厚さ等) <input type="checkbox"/> 3 既設構造物の補強・撤去等難しさがある工事 <input type="checkbox"/> 4 その他 「 」	<input type="checkbox"/> 施工作所や構造物の特殊性に対処するための新技術、新工法を採用した工事 <input type="checkbox"/> 供用中の施設の改修工事等 <input type="checkbox"/> 建築及び設備工事で敷地内又は周辺工作物、配管・配線等の大規模な移設、切回しを行った工事 <input type="checkbox"/> 建築及び設備工事で仮設設備等を設け、配管・配線等の盛替え等を必要とする改修工事 <input type="checkbox"/> 建築及び設備工事で休日・夜間作業が工程の60%以上を占める改修工事 <input type="checkbox"/> 特殊な設備システムを採用した工事 <input type="checkbox"/> VE提案された工法等が高度技術として評価できる場合 <input type="checkbox"/> その他、構造物固有の難しさ、技術固有の難しさへの対応が必要であり、特に評価すべきものがある工事 「 」
		■ 技術固有の難しさへの対応 <input type="checkbox"/> 5 工種及び工法の特異性 <input type="checkbox"/> 6 新工法(機器類を含む)及び新材料の適用 <input type="checkbox"/> 7 その他 「 」	
		■ 厳しい自然・地盤条件への対応 <input type="checkbox"/> 8 湧水の発生、地下水の影響(地盤掘削時) <input type="checkbox"/> 9 軟弱地盤・支持地盤の状況 <input type="checkbox"/> 10 工事用道路・作業スペース等の制約 <input type="checkbox"/> 11 雨・風・雪・気温等の影響 <input type="checkbox"/> 12 その他 「 」	<input type="checkbox"/> 急峻な地形のため、作業構台や作業床の設置が制限される工事。または、命綱を使用する必要があった工事 <input type="checkbox"/> 斜面上若しくは急峻な地形直下での工事のため、工事に伴う地すべり防止対策等の安全対策施工後に、施工した工事 <input type="checkbox"/> 冬期施工のため、大規模な雪寒冬囲いをする必要があり、冬期の養生温度の管理や施工スペースの制限を受けた工事 <input type="checkbox"/> 地下水位が高く、排水設備のほか、大規模な山留めが必要な工事 <input type="checkbox"/> 液状化対策工法や地盤改良等を伴う工事 <input type="checkbox"/> 建築工事で施工ヤードが狭く、高さ制限もあり、特に評価すべき技術があると評価された工事 <input type="checkbox"/> その他、自然条件又は地盤条件への対応が必要であり、特に評価すべき技術がある工事 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
		■ 厳しい周辺環境等、社会条件への対応 <input type="checkbox"/> 13 地中埋設物等の地中内の作業障害物 <input type="checkbox"/> 14 工事の影響に配慮すべき、鉄道営業線・供用中の道路・架空線・建築物等の影響 <input type="checkbox"/> 15 周辺住民等に対する騒音・振動の配慮 <input type="checkbox"/> 16 周辺水域環境に対する、水質汚濁の配慮 <input type="checkbox"/> 17 生活道路を利用して資材搬入等の工事用道路の制約・高架橋下等作業スペースの制約 <input type="checkbox"/> 18 現道上で、特に交通規制及びその処理が伴う作業 <input type="checkbox"/> 19 騒音・振動・水質汚濁以外の環境対策、産業廃棄物処理等 <input type="checkbox"/> 20 その他 「 」	<input type="checkbox"/> 市街地での夜間工事 <input type="checkbox"/> 供用中の道路で片側交互通行の交通規制をした工事 <input type="checkbox"/> 供用中の道路での舗装及び修繕工事等 <input type="checkbox"/> 支障物件の移設が工程上クリティカルパスになり、工程の遅れを生じ、回復に機械、人員等の増強を行った工事 <input type="checkbox"/> 工事期間中の大半にわたって、規制標識類の設置・撤去を日々行い、交通開放を行った工事 <input type="checkbox"/> 地元調整や環境対策の制約が特に多い工事 <input type="checkbox"/> 工事の実施にあたり、各種の制約があり、工程的にも厳しく、施工の制限を行った工事 <input type="checkbox"/> 工事に先立ち又は施工中で、監視・観測等の結果に基づき、工法変更を行った工事 <input type="checkbox"/> 環境対策が工程に大きな影響を与えた工事 <input type="checkbox"/> 施工ヤードが狭く、高さ制限もあり、施工及び機械の移動や旋回等に制約を受けた工事 <input type="checkbox"/> 工程上、他工事の制約を受け、機械、人員の増強を行った工事 <input type="checkbox"/> 建築工事で大規模な電波障害対策を行った工事 <input type="checkbox"/> その他、周辺環境又は社会条件への対応が必要であり、特に評価すべき技術がある工事 <input type="checkbox"/> その他、施工現場での対応で、特に評価すべき技術がある工事 <input type="checkbox"/> 「 」
		■ 施工現場での対応 <input type="checkbox"/> 21 災害等での臨機の処置 <input type="checkbox"/> 22 施工状況(条件)の変化に対応した、施工・工法等の自発的提案と対応 <input type="checkbox"/> 23 その他 「 」	
■ その他 <input type="checkbox"/> 24 その他 「 」	<input type="checkbox"/> 「 」		

評点: (#REF! 項目) (#REF! 点)

- ・ 「工事特性」は加点点評価とし、他の考査項目で評価されなかった請負者の優れた技術力等を評価する。
- ・ 評点計は最大13点とする。 1項目2点を目安とするが、内容によってはそれ以上または以下とすることができる。
- ・ 高度技術は現場に適用した本当に些細な工夫や非常に役立つ軽微な工夫等で創意工夫で評価しなかったものを評価対象とする。
- ・ 「創意工夫と熱意・努力」で評価した内容は、本評価の対象としない。

考査項目別運用表

(各工事共通)

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。なお、「評価対象項目」のうち当該工事で評価対象外の項目は削除すること。

[監督員]

考査項目	細 別	創意工夫と熱意・努力キーワード
5 創意工夫	I 創意工夫と熱意・努力	<input type="checkbox"/> 1 測量・位置出しにおける工夫 <input type="checkbox"/> 2 現地調査方法の工夫 <input type="checkbox"/> 3 提出書類の整理方法 <input type="checkbox"/> 4 その他：「 _____ 」
	キーワード評価	<input type="checkbox"/> 5 施工に伴う器具・工具・装置類の工夫又は、設備据付後の試運転調整の工夫 <input type="checkbox"/> 6 副産物及び廃棄物の減少、ならびにリサイクルに対する積極的な取り組み <input type="checkbox"/> 7 土工・地盤改良・舗装・コンクリート工事・管敷設工事・鉄骨建て方等の各施工関係の工夫 <input type="checkbox"/> 8 給排水・衛生設備工事等の配管・ポンプ類の凍結防止、つなぎ等の工夫 <input type="checkbox"/> 9 設備工事での加工・組立等の施工や、電機工事の配線・配管等での工夫 <input type="checkbox"/> 10 照明・視界確保等の工夫 <input type="checkbox"/> 11 仮排水・仮道路・迂回路等の計画施工の工夫 <input type="checkbox"/> 12 運搬車両・施工機械等の工夫 <input type="checkbox"/> 13 支保工・型枠工・足場工・及び棧橋・覆工板・山留め等の仮設工関係の工夫 <input type="checkbox"/> 14 改修工事における仮設備の工夫 <input type="checkbox"/> 15 その他：「 _____ 」
		<input type="checkbox"/> 16 集計ソフト等の活用と工夫 <input type="checkbox"/> 17 コンクリートの打設関係の工夫(材料・養生・出来形・品質等) <input type="checkbox"/> 18 配筋・溶接作業等に関する工夫 <input type="checkbox"/> 19 材料・施工の検査試験に関する工夫 <input type="checkbox"/> 20 品質試験・品質記録方法の工夫 <input type="checkbox"/> 21 その他：「 _____ 」
		<input type="checkbox"/> 22 安全仮設備等の工夫(落下物・転落・狭まれ・看板・立入禁止柵・手摺・足場等) <input type="checkbox"/> 23 安全教育・技術向上講習会・安全パトロール・ミーティング等に関する工夫 <input type="checkbox"/> 24 現場事務所・作業員休息所等の施設及び設備の工夫 <input type="checkbox"/> 25 酸欠対策・有毒ガス・可燃ガスの処理及び粉塵防止対策や作業中の換気等の工夫 <input type="checkbox"/> 26 供用中の道路等の事故防止及び一般交通確保等のための工夫 <input type="checkbox"/> 27 作業環境が厳しい現場での環境改善等の工夫 <input type="checkbox"/> 28 苦渋作業等の作業環境低減等の工夫 <input type="checkbox"/> 29 ゴミの軽減化、アイドリングストップの励行等地球環境への配慮 <input type="checkbox"/> 30 現場作業員の技術向上に関する研修・講習会等の積極的な開催 <input type="checkbox"/> 31 その他：「 _____ 」
		<input type="checkbox"/> 32 盛土の締め固め、場所打ち杭や既成杭の施工高さ等の施工に関する工夫 <input type="checkbox"/> 33 施工計画書及び写真管理等の工夫(デジタル写真ソフトの活用等) <input type="checkbox"/> 34 出来形・品質との計測関係等の集計・管理図等の工夫 <input type="checkbox"/> 35 CAD・施工管理ソフト・土量管理システム等の活用 <input type="checkbox"/> 36 工事記録写真の撮影方法・編集方法の工夫 <input type="checkbox"/> 37 その他：「 _____ 」
	<input type="checkbox"/> 38 その他：「 _____ 」	
評点： (0 項目) (0 点)		
・「創意工夫と熱意・努力」は加点評価とし、他の考査項目で評価されなかった請負者の施工に関する創意工夫・熱意・努力を評価する。 ・評点計は最大7点とする。1項目1点を目安とするが、内容によってはそれ以上とすることができる。 ・創意工夫は現場に適用した本当に些細な工夫や非常に役立つ軽微な工夫等を評価の対象としてよい。 ・「工事特性」で評価した内容は、本評価の対象としない。		

考查項目別運用表

(各工事共通)

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。

[担当係長]

考 査 項 目	法令遵守等の該当項目一覧表															
8 法令遵守等	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 60%;">措 置 内 容</th> <th style="width: 40%;">点 数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><input type="checkbox"/> 指名停止3ヶ月以上</td> <td style="text-align: center;">-20点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 指名停止2ヶ月以上3ヶ月未満</td> <td style="text-align: center;">-15点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 指名停止1ヶ月以上2ヶ月未満</td> <td style="text-align: center;">-10点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 文書注意</td> <td style="text-align: center;">-8点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 口頭注意</td> <td style="text-align: center;">-5点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 工事関係者事故又は公衆災害が発生したが、ヒューマンエラー等軽微なため、口頭注意以上の処分がなかった場合</td> <td style="text-align: center;">-3点</td> </tr> </tbody> </table>	措 置 内 容	点 数	<input type="checkbox"/> 指名停止3ヶ月以上	-20点	<input type="checkbox"/> 指名停止2ヶ月以上3ヶ月未満	-15点	<input type="checkbox"/> 指名停止1ヶ月以上2ヶ月未満	-10点	<input type="checkbox"/> 文書注意	-8点	<input type="checkbox"/> 口頭注意	-5点	<input type="checkbox"/> 工事関係者事故又は公衆災害が発生したが、ヒューマンエラー等軽微なため、口頭注意以上の処分がなかった場合	-3点	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <input type="checkbox"/> 項目該当なし </div>
措 置 内 容	点 数															
<input type="checkbox"/> 指名停止3ヶ月以上	-20点															
<input type="checkbox"/> 指名停止2ヶ月以上3ヶ月未満	-15点															
<input type="checkbox"/> 指名停止1ヶ月以上2ヶ月未満	-10点															
<input type="checkbox"/> 文書注意	-8点															
<input type="checkbox"/> 口頭注意	-5点															
<input type="checkbox"/> 工事関係者事故又は公衆災害が発生したが、ヒューマンエラー等軽微なため、口頭注意以上の処分がなかった場合	-3点															
<p>① 本評価項目(8 法令遵守等)で評価する事例は、「工事の施工にあたり、工事関係者が下記の適応事例で上表の措置があった」場合に適用する。</p> <p>② 「工事の施工にあたり」とは、請負契約書の記載内容(工事名・工期・施工場所等)を履行することに限定する。</p> <p>③ 「工事関係者」とは、②を履行する工事現場に従事する現場代理人・監理技術者・主任技術者・品質証明員・請負会社の現場従事職員及び②を遂行するために下請契約し、その履行をするために従事する者に限定する。</p> <p>【上記で評価する場合の適応事例】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 入札前に摘出した調査資料等が虚偽であった事実が判明した。 2 承諾なしに権利義務等第三者譲渡又は承継を行った。 3 宿舎環境等の使用人等に関する労働条件に問題があり、送検等された。 4 産業廃棄物処理法に違反する不法投棄、砂利採取法に違反する無許可採取等、関係法令に違反する事実が判明した。 5 当該工事関係者が贈収賄等により逮捕又は告訴された。 6 建設業法に違反する事実が判明した。(例:一括下請・技術者の専任違反等) 7 入国管理法に違反する外国人の不法就労者が判明し、送検等された。 8 使用人等の就労に関する労働基準法に違反する事実が判明し、送検等された。 9 監督又は検査の実施にあたり、職務の執行を妨げた。あるいは、不当な政治力等の圧力をかけ、妨害した。 10 下請代金支払遅延防止法第4条に規定する下請代金を支払い期日以内に行っていない。あるいは不当に下請代金の額を減じている。あるいはそれに類する行為がある。 11 過積載等の道路交通法違反により、逮捕又は送検等された。 12 受注企業の社員に、「指定暴力団または指定暴力団の傘下組織(団体)」に所属する構成員、準構成員、企業舎弟等暴力団関係者がいることが判明した。 13 下請に暴力団関係企業が入っていることが判明した。あるいは、暴力団対策法第9条に記されている、砂利、砂、防音シート、軍手等の物品の納入、土木作業員やガードマンの受け入れ、土木作業員用の自動販売機の設置等を行っていることが判明した。 14 安全管理の処分が不適切であったため、死傷者を生じさせた工事関係者事故、または重大な損害を与えた公衆災害を起こした。 15 施工体制台帳・施工体系図が不備で、監督員から文書による改善指示を行ったが、これに従わなかった。 16 その他(理由: _____) 																

考査項目別運用表

(土木工事)

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。なお、「評価対象項目」のうち当該工事で評価対象外の項目は削除すること。

[監督員]

考査項目	細 別	a	b	c	d	e	
3 出来形及び出来ばえ	I 出来形	出来形管理が適切である	出来形管理がほぼ適切である	他の事項に該当しない	出来形管理がやや不備である	出来形管理が不備である	
		<p>● 下記に該当した場合「評価対象項目」による評価は実施しない。</p> <p>出来形が、測定項目・測定基準及び規格値を満足せず、規格値を超えるものがあつたため、次の措置を行った。</p> <p><input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。 該当あれば……………d</p> <p><input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。 該当あれば ……………e</p>					
		<p>「評価対象項目」</p> <p><input type="checkbox"/> 出来形の管理は、測定項目・測定頻度とも(県)施工管理基準・(県)共通仕様書・海老名市公共下水道工事要領の規定を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> 出来形管理図又は、出来形管理表が適切にまとめられており、出来形が容易に確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 出来形測定において、不可視部分の出来形が写真で容易に確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工管理基準に記載されていない工種について自社の管理基準を設定し、適切に管理している。</p> <p><input type="checkbox"/> 出来高数量の算出根拠が整理されており、容易に確認できる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 「 」</p>					<p>該当項目が90%以上 ……………a</p> <p>該当項目が80%～90%未満 ……………b</p> <p>該当項目が60%～80%未満 ……………c</p> <p>該当項目が60%未満 ……………d</p> <p>※ 削除後の評価対象項目が2項目以下の場合はC評価とする。</p>
評価値	(0)	評価項目数	(5)	評価対象項目数	= 票価値 (0 %)	評価	d
	II 品質	品質管理が適切であった	品質管理がほぼ適切であった	他の事項に該当しない	品質管理がやや不備である	品質管理が不備である	
		<p>● 下記に該当した場合「評価対象項目」による評価は実施しない。</p> <p><input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が、規格値・試験基準を超えるものがあり、監督員が文書で改善指示を行った。 該当あれば……………d</p> <p><input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が、試験基準を満足せず、契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。 該当あれば ……………e</p>					
		<p>「評価対象項目」</p> <p><input type="checkbox"/> 調査を必要とする材料(コンクリート・アスファルト・塗料等)の配合計画書等が、事前に監督員へ提出された。(着手前書類)</p> <p><input type="checkbox"/> 品質試験は、測定頻度・測定項目とも(県)品質管理基準に規定された必要数実施されていた。(完成時書類)</p> <p><input type="checkbox"/> 品質試験の結果が適切にまとめられており、品質が容易に確認できた。(完成時書類)</p> <p><input type="checkbox"/> 材料等の品質規格証明書(配合表・ミルシート・検査証明書等)が整理されていた。(完成時書類)</p> <p><input type="checkbox"/> 材料等の搬入の証明となる資料(伝票類)が整理されていた。(完成時書類)</p> <p><input type="checkbox"/> 材料等の品質証明に伴う試験方法は、設計書に定められたもの又は監督員の承諾を受けたものであつた。(完成時書類)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 「 」</p>					<p>該当項目が90%以上 ……………a</p> <p>該当項目が80%以上～90%未満……………b</p> <p>該当項目が60%以上～80%未満……………c</p> <p>該当項目が60%未満 ……………d</p> <p>※ 削除後の評価対象項目が2項目以下の場合はC評価とする。</p>
評価値	(0)	評価項目数	(6)	評価対象項目数	= 票価値 (0 %)	評価	d

考査項目別運用表

(建築工事)

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。なお、「評価対象項目」のうち当該工事で評価対象外の項目は削除すること。

[監 督 員]

考査項目	細 別	a	b	c	d	e
3 出来形及び出来ばえ	I 出来形	出来形管理が適切である	出来形管理がほぼ適切である	他の事項に該当しない	出来形管理がやや不備である	出来形管理が不備である
		<p>● 下記に該当した場合「評価対象項目」による評価は実施しない。 出来形が、測定項目・測定基準及び規格値を満足せず、規格値を超えるものがあつたため、次の措置を行った。</p> <p><input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。 該当あれば……………d</p> <p><input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。 該当あれば……………e</p> <p>「評価対象項目」</p> <p><input type="checkbox"/> 各種法令に基づく諸官庁の検査に事前に合格している。</p> <p><input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形が、写真で的確に判断できる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 「 」</p> <p><input type="checkbox"/> 杭心のズレ・杭長等、杭の施工精度が良好であつた。</p> <p><input type="checkbox"/> 鉄筋の配筋状況が良好であることが、工事写真等により確認できた。</p> <p><input type="checkbox"/> コンクリートの寸法精度(位置・断面寸法・平坦さ)が良好であつた。</p> <p><input type="checkbox"/> 鉄骨のボルトの締め付けが、仕様書の手順どおりに行われたことが確認できた。</p> <p><input type="checkbox"/> 鉄骨の建入試験結果が良好であつた。</p> <p><input type="checkbox"/> 型枠内の清掃が行き届いており、コンクリートの仕上り面に鏝くず、ごみ等がない。</p> <p><input type="checkbox"/> タイルの貼り付け精度が良好で、工法は設計図書の内容を満たしている。</p> <p><input type="checkbox"/> 木工事の取り付け精度が高く、隙間、きしみ等の問題がなかった。</p> <p><input type="checkbox"/> 左官仕上げの状態に、不陸・クラックがなかった。</p> <p><input type="checkbox"/> 建具(ドア・サッシ類)の可動部分の不具合がなかった。</p> <p><input type="checkbox"/> ガラスの厚み、種類、留め材の施工は適切であつた。</p> <p><input type="checkbox"/> 戸当たり、手摺、ハンドル類の取り付け位置等、使い勝手への配慮があつた。</p> <p><input type="checkbox"/> 各仕上げ材料の表面仕上げや、端部処理の状況が良好であつた。</p> <p><input type="checkbox"/> 仕上げ塗料の塗布量が、設計図書の塗布量を満足していた。</p> <p><input type="checkbox"/> 塗装の施工が良好で、塗り残し・ムラがなかった。</p> <p><input type="checkbox"/> 塗装の重ね塗りについて工夫がみられ、容易に確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 仕上げ材の取り付けは精度が高く、ばらつきが少なかった。</p> <p><input type="checkbox"/> 樹木の樹高・幹周り・葉張等の寸法が、規格値を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> 構内道路舗装の基準高・幅・厚さが、規格値を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> 屋外付帯構造物等の位置及び延長・高さ・幅等の寸法が、規格値を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> 除却埋設物の現況を適宜確認し、適切に施工した。</p> <p><input type="checkbox"/> 既存杭等の存置物の表示が適切に行われている。</p>				
		評価値 (0) 評価項目数 / (24) 評価対象項目数 = 票価値 (0 %)				評価 d

該当項目が90%以上……………a
 該当項目が80%以上～90%未満……………b
 該当項目が60%以上～80%未満……………c
 該当項目が60%未満……………d
 ※ 削除後の評価対象項目が2項目以下の場合にはC評価とする。

考査項目別運用表

(建築改修工事)

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。なお、「評価対象項目」のうち当該工事で評価対象外の項目は削除すること。

[監督員]

考査項目	細 別	a	b	c	d	e
		品質管理が適切であった	品質管理がほぼ適切であった	他の事項に該当しない	品質管理がやや不備である	品質管理が不備である
3 出来形及び出来ばえ	II 品質	<p>● 下記に該当した場合「評価対象項目」による評価は実施しない。</p> <p><input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。 該当あれば……………d</p> <p><input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。 該当あれば ……………e</p>				
		<p>「評価対象項目」</p> <p><input type="checkbox"/> 材料検査が適切な時期、内容で実施され、監督員の承諾を受けている。</p> <p><input type="checkbox"/> 品質管理に関する工事写真が明瞭で不足がないよう整理されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工計画書に定められた品質計画により管理されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 材料検査・試験を実施し、規格または性能を満足する資料が整理されていた。</p> <p><input type="checkbox"/> 仕上げ材料について、メーカーによる性能試験が実施され、要求性能を満足する資料が整理されていた。</p> <p><input type="checkbox"/> 各種材料の保証書など、保証を担保する資料が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 騒音・振動・粉塵対策が適切に行われ、工事記録写真で確認できる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 「 」</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 「 」</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 「 」</p>				
		<p>該当項目が90%以上 ……………a</p> <p>該当項目が80%以上～90%未満……………b</p> <p>該当項目が60%以上～80%未満……………c</p> <p>該当項目が60%未満 ……………d</p> <p>※ 削除後の評価対象項目が2項目以下の場合にはC評価とする。</p>				
評価値		(0)評価項目数 / (7)評価対象項目数 = 票価値 (0 %)			評価	d

考査項目別運用表

(解体工事)

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。なお、「評価対象項目」のうち当該工事で評価対象外の項目は削除すること。

[監督員]

考査項目	細 別	a	b	c	d	e
3 出来形及び出来ばえ	I 出来形	出来形管理が適切である	出来形管理がほぼ適切である	他の事項に該当しない	出来形管理がやや不備である	出来形管理が不備である
		<p>● 下記に該当した場合「評価対象項目」による評価は実施しない。 出来形が、測定項目・測定基準及び規格値を満足せず、規格値を超えるものがあつたため、次の措置を行った。</p> <p><input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。 該当あれば……………d</p> <p><input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。 該当あれば ……………e</p> <p>「評価対象項目」</p> <p><input type="checkbox"/> 各種法令に基づく諸官庁の検査に事前に合格している。</p> <p><input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形が、写真で的確に判断できる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 「 」</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 「 」</p> <p><input type="checkbox"/> 仕上げ面の下地処理等が適切であつた。</p> <p><input type="checkbox"/> 仕上げ塗料の塗布量が、設計図書の塗布量を満足していた。</p> <p><input type="checkbox"/> 塗装の施工が良好で、塗り残し・ムラがなかつた。</p> <p><input type="checkbox"/> 仕上げ材の取り付けは精度が高く、ばらつきが少なかつた。</p> <p><input type="checkbox"/> 各仕上げ材料の表面仕上げや、端部処理の状況が良好であつた。</p> <p><input type="checkbox"/> 樹木の樹高・幹周り・葉張等の寸法が、規格値を満足していた。</p> <p><input type="checkbox"/> 構内舗装の基準高・幅・厚さが、規格値を満足していた。</p> <p><input type="checkbox"/> 屋外付帯構造物等の位置及び延長・高さ・幅等の寸法が、規格値を満足していた。</p> <p><input type="checkbox"/> 除却埋設物の現況を適宜確認し、適切に施工した。</p> <p><input type="checkbox"/> 埋設物等に必要な処理を適切に行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 既存杭等の存置物の表示が適切に行われている。</p>				
		<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: fit-content; margin-left: auto;"> 該当項目が90%以上 ……………a 該当項目が80%以上～90%未満……………b 該当項目が60%以上～80%未満……………c 該当項目が60%未満 ……………d ※ 削除後の評価対象項目が2項目以下の場合はC評価とする。 </div>				
		評価値 (0)	評価項目数 / (13)	評価対象項目数 = 票価値 (0 %)	評価	d

考査項目別運用表

(機械設備工事)

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。なお、「評価対象項目」のうち該工事で評価対象外の項目は削除すること。

[監督員]

考査項目	細 別	a	b	c	d	e	
3 出来形及び出来ばえ	I 出来形	出来形管理が適切である	出来形管理がほぼ適切である	他の事項に該当しない	出来形管理がやや不備である	出来形管理が不備である	
		<p>● 下記に該当した場合「評価対象項目」による評価は実施しない。</p> <p><input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。 該当あれば……………d</p> <p><input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。 該当あれば……………e</p>					
		<p>「評価対象項目」</p> <p><input type="checkbox"/> 機器等工場試験成績表・水圧・満水・気密試験成績表が整理されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 各種技術計算書(耐震・防震等)が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 諸官庁検査は、事前に検査を受けて合格している。</p> <p><input type="checkbox"/> 工場製作物及び隠蔽・埋設箇所等不可視部分の写真記録が適切である。</p> <p><input type="checkbox"/> 各機器及び材料の外観・構造・形状寸法・数量が設計図書を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> 各機材の試験測定の結果が、法令及び設計図書を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> 各機器の運転・停止等の動作性能が設計値(設計図書)を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> 完了時総合試験運転における試験データ、機能確認が適切に行われている。</p> <p><input type="checkbox"/> 各機器の取付・据付が法令及び設計図書を満足している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 「 」</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 「 」</p>					
		評価値	(0)評価項目数/(9)評価対象項目数=票価値(0 %)				評価
	II 品質	a	b	c	d	e	
		品質管理が適切であった	品質管理がほぼ適切であった	他の事項に該当しない	品質管理がやや不備である	品質管理が不備である	
		<p>● 下記に該当した場合「評価対象項目」による評価は実施しない。</p> <p><input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。 該当あれば……………d</p> <p><input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。 該当あれば……………e</p>					
		<p>「評価対象項目」</p> <p><input type="checkbox"/> 製品の機能・性能管理が設計図書のとおり実施され、内容が確認でき欠陥がなく満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> 工場製作物の品質管理が的確に行われ、設計図書等に適合する工場試験成績表、または出荷証明書等が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 各機材の品質管理がなされ、設計図書等に適合する製造者の仕様書等が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 各機器の運転・停止等の性能が、容易に判別できる資料等が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 各機器の製造者及び製造年月日が、判別できる資料が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 各機器の保証書など製品の保証を担保する書類が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 溶接の品質管理が設計図書のとおり実施され、それを証明する資料が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 塗装の品質管理(塗装回数・厚さ・材質等)が設計図書のとおり実施され、それを証明する資料が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 材料検査が適切な時期・内容で実施され、監督員の承諾を受けている。</p> <p><input type="checkbox"/> 各機材品質及び形状寸法が均一で、ばらつきが少ない。</p> <p><input type="checkbox"/> 異種金属との接続など腐食に対する配慮が適切に行われている。</p> <p><input type="checkbox"/> 操作制御関係が、所定の機能を有しているとともに、必要な安全装置・保護装置の機能が確認でき、満足している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 「 」</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 「 」</p>					
評価値	(0)評価項目数/(12)評価対象項目数=票価値(0 %)				評価	d	

該当項目が90%以上……………a

該当項目が80%以上～90%未満……………b

該当項目が60%以上～80%未満……………c

該当項目が60%未満……………d

※ 削除後の評価対象項目が2項目以下の場合はC評価とする。

該当項目が90%以上……………a

該当項目が80%以上～90%未満……………b

該当項目が60%以上～80%未満……………c

該当項目が60%未満……………d

※ 削除後の評価対象項目が2項目以下の場合はC評価とする。

考査項目別運用表

(機械設備改修工事)

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。なお、「評価対象項目」のうち該工事で評価対象外の項目は削除すること。

[監督員]

考査項目	細 別	a	b	c	d	e	
3 出来形及び出来ばえ	I 出来形	出来形管理が適切である	出来形管理がほぼ適切である	他の事項に該当しない	出来形管理がやや不備である	出来形管理が不備である	
		<p>● 下記に該当した場合「評価対象項目」による評価は実施しない。</p> <p><input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。 該当あれば……………d</p> <p><input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。 該当あれば……………e</p>					
		<p>「評価対象項目」</p> <p><input type="checkbox"/> 機器等工場試験成績表・水圧・満水・気密試験成績表が整理されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 各種技術計算書(耐震・防震等)が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 諸官庁検査は、事前に検査を受けて合格している。</p> <p><input type="checkbox"/> 工場製作物及び隠蔽・埋設箇所等不可視部分の写真記録が適切である。</p> <p><input type="checkbox"/> 各機器及び材料の外観・構造・形状寸法・数量が設計図書を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> 各機材の試験測定の結果が、法令及び設計図書を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> 各機器の運転・停止等の動作性能が設計値(設計図書)を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> 完了時総合試験運転における試験データ、機能確認が適切に行われている。</p> <p><input type="checkbox"/> 各機器の取付・据付が法令及び設計図書を満足している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 「 J</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 「 J</p>					<p>該当項目が90%以上……………a</p> <p>該当項目が80%以上～90%未満……………b</p> <p>該当項目が60%以上～80%未満……………c</p> <p>該当項目が60%未満……………d</p> <p>※ 削除後の評価対象項目が2項目以下の場合はC評価とする。</p>
		評価値 (0) 評価項目数 / (18) 評価対象項目数 = 票価値 (0 %)	評価	d			
	II 品質	a	b	c	d	e	
		品質管理が適切であった	品質管理がほぼ適切であった	他の事項に該当しない	品質管理がやや不備である	品質管理が不備である	
		<p>● 下記に該当した場合「評価対象項目」による評価は実施しない。</p> <p><input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。 該当あれば……………d</p> <p><input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。 該当あれば……………e</p>					
		<p>「評価対象項目」</p> <p><input type="checkbox"/> 各種配管経路図等が作成されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 製品の機能・性能管理が設計図書のとおり実施され、内容が確認でき欠陥がなく満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> 工場製作物の品質管理が的確に行われ、設計図書等に適合する工場試験成績表、または出荷証明書等が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 各機材の品質管理がなされ、設計図書等に適合する製造者の仕様書等が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 各機器の運転・停止等の性能が、容易に判別できる資料等が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 各機器の製造者及び製造年月日が、判別できる資料が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 各機器の保証書など製品の保証を担保する書類が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 溶接の品質管理が設計図書のとおり実施され、それを証明する資料が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 塗装の品質管理(塗装回数・厚さ・材質等)が設計図書のとおり実施され、それを証明する資料が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 材料検査が適切な時期・内容で実施され、監督員の承諾を受けている。</p> <p><input type="checkbox"/> 各機材品質及び形状寸法が均一で、ばらつきが少ない。</p> <p><input type="checkbox"/> 異種金属との接続など腐食に対する配慮が適切に行われている。</p> <p><input type="checkbox"/> 操作制御関係が、所定の機能を有しているとともに、必要な安全装置・保護装置の機能が確認でき、満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> 各種法令にもとづき、フロンやPCB等の環境汚染物質の処理が適切に管理されていた。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 「 J</p>					<p>該当項目が90%以上……………a</p> <p>該当項目が80%以上～90%未満……………b</p> <p>該当項目が60%以上～80%未満……………c</p> <p>該当項目が60%未満……………d</p> <p>※ 削除後の評価対象項目が2項目以下の場合はC評価とする。</p>
評価値 (0) 評価項目数 / (14) 評価対象項目数 = 票価値 (0 %)	評価	d					

考査項目別運用表

(電気設備工事)

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。なお、「評価対象項目」のうち当該工事で評価対象外の項目は削除すること。

[監督員]

考査項目	細別	a	b	c	d	e		
3 出来形及び出来ばえ	I 出来形	出来形管理が適切である	出来形管理がほぼ適切である	他の事項に該当しない	出来形管理がやや不備である	出来形管理が不備である		
		<p>● 下記に該当した場合「評価対象項目」による評価は実施しない。</p> <p><input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。 該当あれば……………d</p> <p><input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。 該当あれば……………e</p>						
	<p>「評価対象項目」</p> <p><input type="checkbox"/> 各種技術計算書(耐震・負荷・風圧等)が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 諸官庁検査は、事前に検査を受けて合格している。</p> <p><input type="checkbox"/> 工場製作物及び隠蔽・埋設箇所等不可視部分の写真記録が適切である。</p> <p><input type="checkbox"/> 各機材の試験測定の結果が、法令及び設計図書を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> 各機器の運転・停止等の動作性能が設計値(設計図書)を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> 各機器の取付・据付が法令及び設計図書を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> 各機器及び材料の外観・構造・形状寸法・数量が設計図書を満足している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 「 J</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 「 J</p>					<p>該当項目が90%以上……………a</p> <p>該当項目が80%以上～90%未満……………b</p> <p>該当項目が60%以上～80%未満……………c</p> <p>該当項目が60%未満……………d</p> <p>※ 削除後の評価対象項目が2項目以下の場合にはC評価とする。</p>		
評価値	(0)	評価項目数	(7)	評価対象項目数	=票価値	(0 %)	評価	d
	II 品質	a	b	c	d	e		
		品質管理が適切であった	品質管理がほぼ適切であった	他の事項に該当しない	品質管理がやや不備である	品質管理が不備である		
	<p>● 下記に該当した場合「評価対象項目」による評価は実施しない。</p> <p><input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。 該当あれば……………d</p> <p><input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。 該当あれば……………e</p>							
<p>「評価対象項目」</p> <p><input type="checkbox"/> 仕上がり状態が良く、施工精度にムラがなく、全体的な美観に優れている。</p> <p><input type="checkbox"/> 関連工事との調整がされ、機能的に調和のとれた仕上がりとなっている。</p> <p><input type="checkbox"/> 使い勝手がよく、他工事との取り合いが良好であった。</p> <p><input type="checkbox"/> 異常な振動・騒音・過熱がなく、各機器の総合試験・機能・運転性能が優れている。</p> <p><input type="checkbox"/> 溶接・塗装・組立等細部への配慮がよい。</p> <p><input type="checkbox"/> 表示・標識・試験記録等が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 公共物としての安全性・環境・維持管理(運転・保守点検)への配慮が十分行われている。</p> <p><input type="checkbox"/> 適切なクリーニングが行われ、施工時の残材・埃等がなかった。</p> <p><input type="checkbox"/> 適切な養生が行われ、汚れやキズがなかった。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 「 J</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 「 J</p>					<p>該当項目が90%以上……………a</p> <p>該当項目が80%以上～90%未満……………b</p> <p>該当項目が60%以上～80%未満……………c</p> <p>該当項目が60%未満……………d</p> <p>※ 削除後の評価対象項目が2項目以下の場合にはC評価とする。</p>			
評価値	(0)	評価項目数	(9)	評価対象項目数	=票価値	(0 %)	評価	d

考査項目別運用表

(電気設備改修工事)

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。なお、「評価対象項目」のうち当該工事で評価対象外の項目は削除すること。

[監督員]

考査項目	細 別	a	b	c	d	e
		出来形管理が適切である	出来形管理がほぼ適切である	他の事項に該当しない	出来形管理がやや不備である	出来形管理が不備である
3 出来形及び出来ばえ	I 出来形	<p>● 下記に該当した場合「評価対象項目」による評価は実施しない。</p> <p><input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。 該当あれば……………d</p> <p><input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。 該当あれば……………e</p>				
		<p>「評価対象項目」</p> <p><input type="checkbox"/> 各種技術計算書(耐震・負荷・風圧等)が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 諸官庁検査は、事前に検査を受けて合格している。</p> <p><input type="checkbox"/> 工場製作物及び隠蔽・埋設箇所等不可視部分の写真記録が適切である。</p> <p><input type="checkbox"/> 各機材の試験測定の結果が、法令及び設計図書を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> 各機器の運転・停止等の動作性能が設計値(設計図書)を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> 各機器の取付・据付が法令及び設計図書を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> 各機器及び材料の外観・構造・形状寸法・数量が設計図書を満足している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 「 J</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 「 J</p>				
		<p>該当項目が90%以上……………a</p> <p>該当項目が80%以上～90%未満……………b</p> <p>該当項目が60%以上～80%未満……………c</p> <p>該当項目が60%未満……………d</p> <p>※ 削除後の評価対象項目が2項目以下の場合はC評価とする。</p>				
評価値		(0)評価項目数/(7)評価対象項目数=票価値(0 %)			評価 d	
	II 品質	a	b	c	d	e
		品質管理が適切であった	品質管理がほぼ適切であった	他の事項に該当しない	品質管理がやや不備である	品質管理が不備である
		<p>● 下記に該当した場合「評価対象項目」による評価は実施しない。</p> <p><input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。 該当あれば……………d</p> <p><input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。 該当あれば……………e</p>				
<p>「評価対象項目」</p> <p><input type="checkbox"/> 各種回路図等が作成されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 各機器の運転・停止等の性能が、容易に判別できる資料等が整備されている。(完成時書類)</p> <p><input type="checkbox"/> 各機器の製造者及び製造年月日が、判別できる資料が整備されている。(完成時書類)</p> <p><input type="checkbox"/> 溶接の品質管理が設計図書のとおり実施され、それを証明する資料が整備されている。(完成時書類)</p> <p><input type="checkbox"/> 塗装の品質管理(塗装回数・厚さ・材質等)が設計図書のとおり実施され、それを証明する資料が整備されている。(完成時書類)</p> <p><input type="checkbox"/> 工場製作物の品質管理が的確に行われ、設計図書等に適合する工場試験成績表、または出荷証明書等が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 各機材の品質管理がなされ、設計図書等に適合する製造者の仕様書等が整備されている。(完成時書類)</p> <p><input type="checkbox"/> 材料検査が適切な時期・内容で実施され、監督員の承諾を受けている。(完成時書類)</p> <p><input type="checkbox"/> 各機材品質及び形状寸法が均一で、ばらつきが少ない。(完成時書類)</p> <p><input type="checkbox"/> 各機器の保証書など製品の保証を担保する書類が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 各種法令にもとづき、フロンやPCB等の環境汚染物質の処理が適切に管理されていた。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 「 J</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 「 J</p>						
評価値		(0)評価項目数/(11)評価対象項目数=票価値(0 %)			評価 d	

考査項目別運用表

(各工事共通)

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。なお、「評価対象項目」のうち当該工事で評価対象外の項目は削除すること。

[検 査 員]

考査項目	細 別	a	b	c	d	e	
2 施工状況	I 施工管理	施工管理が優れている	施工管理がやや優れている	他の事項に該当しない	施工管理がやや不備である	施工管理が不備である	
		<p>● 下記に該当した場合「評価対象項目」による評価は実施しない。</p> <p><input type="checkbox"/> 設計図書と適合しない箇所があり、文書による修補指示を行った。 1項目でも該当あれば……d</p> <p><input type="checkbox"/> 契約図書に基づく施工上の義務につき、検査職員から文書により指示を行った。 2項目以上該当あれば……e</p> <p><input type="checkbox"/> 抜き打ち検査により、是正の指示を行った。</p>					
		<p>「評価対象項目」</p> <p><input type="checkbox"/> 契約書18条第1項第1号から5号に基づく設計書の照査を行い、施工がなされている。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工計画書には所定の項目が記載されているとともに、設計図書の内容及び現場条件等を反映したものとなっている。</p> <p><input type="checkbox"/> 計画内容に変更が生じた場合は、その都度当該工事着手前に変更計画書を提出か、当初計画書の修正をしている。</p> <p><input type="checkbox"/> 計画工程に基づき、適切な工程管理が実施されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工計画書と現場の施工方法が一致している。</p> <p><input type="checkbox"/> 監督員に工事履行報告書を定期的に行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 工事全般にわたり関係書類及び資料が整理されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 工事使用材料の資料及び確認がなされ、管理されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 品質確保のための対策など、施工に関する独自の工夫が見られる。</p> <p><input type="checkbox"/> 工事写真記録が整理され、各工種の施工過程が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 工事施工記録の整備が適時、的確になされている。</p> <p><input type="checkbox"/> 建設副産物処理及びリサイクルへの取組みが適切になされており、契約書、許可証、マニフェスト等が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 建退共の証紙が適切に配布され、管理されていることが資料で確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 下請負業者編成表又は施工体制台帳・施工体系図が整備されており、記載に不備がなく現場が施工されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 建設業許可票、労災関係成立票、建退共通適用事業主工事現場の標識、施工体系図または下請業者編成票が、現場の適切な位置に掲示してあることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 下請負人通知書が施工前に提出されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 安全教育の計画が施工計画書に記載されており、実施記録が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 安全巡視、TBM、危険予知訓練等を実施し、記録が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 社内検査(現場・書類を含め)が実施された報告書が整備されており、手直し事項については完成時に完了している。</p> <p><input type="checkbox"/> 安全バトロール等安全対策への自主的な取組みが実施され、書面等により確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 使用材料について、事前に監督員の承認を受けている。</p> <p><input type="checkbox"/> 工事費内訳書が当該工事の契約締結後7日以内に提出されている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 「 J</p>					
		<p>該当項目が90%以上 …………… a</p> <p>該当項目が80%以上～90%未満 …… b</p> <p>該当項目が60%以上～80%未満 …… c</p> <p>該当項目が60%未満 …………… d</p> <p>※ 削除後の評価対象項目が2項目以下の場合はC評価とする。</p>					
		評価値	(0) 評価項目数 / (22) 評価対象項目数 = 票価値 (0 %)			評価	d

考査項目別運用表

(各土木工事共通)

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。

[検 査 員]

考査項目	細 別	a	b	c	d	e	
3 出来形及び 出来ばえ	I 出来形	<input type="checkbox"/> 出来形が、測定項目・測定基準及び規格値を満足し、下記の「評価対象項目」の4項目以上が該当する。	<input type="checkbox"/> 出来形が、測定項目・測定基準及び規格値を満足し、下記の「評価対象項目」の2項目以上が該当する。	<input checked="" type="checkbox"/> 出来形が、測定項目・測定基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 出来形が、測定項目・測定基準及び規格値を満足せず、規格値を超えるものがあり、ばらつきが大きい。		
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 現地立会い計測の結果は、管理資料の数値と整合している。 <input type="checkbox"/> 出来形測定の見え部分、工事記録写真により確認できる。 <input type="checkbox"/> 写真管理基準の管理項目を満足している。 <input type="checkbox"/> 出来形管理図及び出来形管理表に工夫がみられた。 <input type="checkbox"/> 締固めの終了後にプルフローリングを実施し、記録が整理されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 「			」	<input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。 上記該当があれば・・・d	<input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。 上記該当があれば・・・e
						評価	c

① 出来形とは、設計図書に示された工事的物の形状寸法である。
 ② 出来形管理とは、「土木工事施工管理基準」の測定項目、測定基準及び規格値に基づく形状寸法を確保する管理体系である。

考査項目別運用表

(土木工事・総合工種)

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。

[検 査 員]

考査項目	細 別	a	b	c	d	e																											
3 出来形及び出来ばえ	II 品質	品質関係の試験結果が、規格値・試験基準を満足し、該当項目が80%以上が該当	品質関係の試験結果が、規格値・試験基準を満足し、該当項目が60%以上～80%未満が該当	品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、該当項目が60%未満が該当	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。 <input type="checkbox"/> 検査員の是正指示により手直しを行い、合格となった。 上記該当があれば……d	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。 <input type="checkbox"/> 契約書第31条に基づき破壊検査を行った。 上記該当があれば……e																											
		[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験]																															
	「評価対象項目」		<input type="checkbox"/> 品質管理についての工事記録写真が整理されている。 <input type="checkbox"/> 品質試験は、頻度・項目とも必要数実施されている。 <input type="checkbox"/> 共通仕様書・関連基準書等の施工規定が守られている。 <input type="checkbox"/> 施工規定の管理について、記録が整理されている。 <input type="checkbox"/> 使用材料の品質規格証明書(ミルシート・検査証明書等)が整理されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 「			J																											
		※ 該当項目が80%以上 …………… a 該当項目が60%以上～80%未満 …… b 該当項目が60%未満 …………… c																															
		評価値	(0) 評価項目数 / (5) 評価対象項目数 = 票価値 (0 %)			評価	c																										
III 出来ばえ		a	b	c	d	e																											
	仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い		他の事項に該当しない場合		仕上げが悪く、全体的に美観が悪い																												
	● 下記に該当した「評価対象項目」による評価は実施しない。 <input type="checkbox"/> 検査員の是正指示により手直しを行い合格となった。 …… d																																
	「評価対象項目」		<input type="checkbox"/> 構造物の表面仕上げが、仕様書の規定どおりに行われている。 <input type="checkbox"/> 隣接構造物・地山等との取付け・すり合わせが良い。 <input type="checkbox"/> 構造物の仕上りは、使用目的・使用者の安全に配慮されている。 <input type="checkbox"/> 構造物全体の美観が良い。 <input type="checkbox"/> 構造物の通りが良い。																														
		<table border="1" style="margin: auto;"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="3">該当評価項目数</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>3項目</th> <th>4項目</th> <th>5項目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">評価値</td> <td>a</td> <td>3項目以上該当</td> <td>3項目以上該当</td> <td>4項目以上該当</td> </tr> <tr> <td>b</td> <td>2項目以上該当</td> <td>2項目以上該当</td> <td>3項目以上該当</td> </tr> <tr> <td>c</td> <td>1項目以上該当</td> <td>1項目以上該当</td> <td>2項目以上該当</td> </tr> <tr> <td>d</td> <td>該当なし</td> <td>該当なし</td> <td>1項目以下該当</td> </tr> </tbody> </table>							該当評価項目数					3項目	4項目	5項目	評価値	a	3項目以上該当	3項目以上該当	4項目以上該当	b	2項目以上該当	2項目以上該当	3項目以上該当	c	1項目以上該当	1項目以上該当	2項目以上該当	d	該当なし	該当なし	1項目以下該当
		該当評価項目数																															
		3項目	4項目	5項目																													
評価値	a	3項目以上該当	3項目以上該当	4項目以上該当																													
	b	2項目以上該当	2項目以上該当	3項目以上該当																													
	c	1項目以上該当	1項目以上該当	2項目以上該当																													
	d	該当なし	該当なし	1項目以下該当																													
		評価値	評価項目数 (0) 項目			評価	d																										

考查項目別運用表

(土木工事・コンクリート構造物工) [記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。なお、「評価対象項目」のうち当該工事で評価対象外の項目は削除すること。

[検査員]

考查項目	細別	a	b	c	d	e																																
3 出来形及び出来ばえ	II 品質	品質関係の試験結果が、規格値・試験基準を満足し、該当項目が80%以上が該当	品質関係の試験結果が、規格値・試験基準を満足し、該当項目60%以上～80%未満が該当	品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、該当項目が60%未満が該当	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。 <input type="checkbox"/> 検査員の是正指示により手直しを行い、合格となった。 上記該当があれば……d	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。 <input type="checkbox"/> 契約書第31条に基づき破壊検査を行った。 上記該当があれば……e																																
		[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] 「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 品質管理についての資料・工事記録写真が整理されている。 <input type="checkbox"/> 材料の品質規格証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> 仕様書で定められている品質管理の種類(強度・スランプ・空気量等)・頻度が適切に実施されている。 <input type="checkbox"/> 施工・気象の各条件に適した運搬時間・打設時の投入高さ・締め固めのバイブレーターの機種を適切に行っている。(寒中及び暑中コンクリート等を含む) <input type="checkbox"/> コンクリートの打設区画割り(水平・垂直)は、仕様書等の規定どおり実施されている。 <input type="checkbox"/> コンクリート打継部の処理は、仕様書の規定どおりに実施されている。 <input type="checkbox"/> コンクリートの現場養生は、方法・期間とも仕様書の規定どおり実施されている。 <input type="checkbox"/> 型枠・支保工の取り外し時期について管理されている。 <input type="checkbox"/> 鉄筋(鋼材)の本数、配置位置及び間隔が図面どおりに施工されている。 <input type="checkbox"/> 鉄筋(鋼材)の加工形状・継手部が、仕様書等で定められたとおりに施工されている。 <input type="checkbox"/> 適切な材質のスペーサを適切に配置し、鉄筋のかぶりを確保している。 <input type="checkbox"/> 圧接作業にあたり、作業員の技量確認を行っている。 <input type="checkbox"/> 施工アンカーの配置、長さ等は設計書の規定どおり施工されている。 <input type="checkbox"/> JIS規格品以外のコンクリートを使用する場合、仕様書の指定による配合決定等が適切に行われている。 ● 次の事項のうち、該当する事項がある場合は評価対象事項とすること。 <input type="checkbox"/> クラックがある場合、進行性又は有害なクラックがなく、発生したクラックに対しては監督員と協議のうえ適正な処理を行っている。 該当あれば……c		※ 該当項目が80%以上 …………… a 該当項目が60%以上～80%未満 …………… b 該当項目が60%未満 …………… c																																		
		評価値 (0)	評価項目数 / (15)	評価対象項目数 = 票価値 (0 %)		評価 c																																
III 出来ばえ		a	b	c	d	e																																
		仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い		他の事項に該当しない場合	仕上げが悪く、全体的に美観が悪い																																	
		● 下記に該当した「評価対象項目」による評価は実施しない。 <input type="checkbox"/> 検査員の是正指示により手直しを行い合格となった。 …………… d																																				
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の表面にジャンカ・あばた・型枠の目違い等がない。 <input type="checkbox"/> 漏水がない。 <input type="checkbox"/> 隣接構造物・地山等との取付け・すり合わせが良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="4">該当評価項目数</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>3項目</th> <th>4項目</th> <th>5項目</th> <th>6項目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);">評価値</th> <th>a</th> <td>3項目以上該当</td> <td>3項目以上該当</td> <td>4項目以上該当</td> <td>5項目以上該当</td> </tr> <tr> <th>b</th> <td>2項目以上該当</td> <td>2項目以上該当</td> <td>3項目以上該当</td> <td>4項目以上該当</td> </tr> <tr> <th>c</th> <td>1項目以上該当</td> <td>1項目以上該当</td> <td>2項目以上該当</td> <td>3項目以上該当</td> </tr> <tr> <th>d</th> <td>該当なし</td> <td>該当なし</td> <td>1項目以下該当</td> <td>2項目以下該当</td> </tr> </tbody> </table>				該当評価項目数						3項目	4項目	5項目	6項目	評価値	a	3項目以上該当	3項目以上該当	4項目以上該当	5項目以上該当	b	2項目以上該当	2項目以上該当	3項目以上該当	4項目以上該当	c	1項目以上該当	1項目以上該当	2項目以上該当	3項目以上該当	d	該当なし	該当なし	1項目以下該当	2項目以下該当
		該当評価項目数																																				
		3項目	4項目	5項目	6項目																																	
評価値	a	3項目以上該当	3項目以上該当	4項目以上該当	5項目以上該当																																	
	b	2項目以上該当	2項目以上該当	3項目以上該当	4項目以上該当																																	
	c	1項目以上該当	1項目以上該当	2項目以上該当	3項目以上該当																																	
	d	該当なし	該当なし	1項目以下該当	2項目以下該当																																	
		評価値	評価項目数 (0)	項目		評価 d																																

考查項目別運用表

(土木工事・舗装工)

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。なお、「評価対象項目」のうち当該工事で評価対象外の項目は削除すること。

[検 査 員]

考 査 項 目	細 別	a	b	c	d	e			
3 出来形及び出来ばえ	Ⅱ 品質	品質関係の試験結果が、規格値・試験基準を満足し、該当項目が80%以上が該当	品質関係の試験結果が、規格値・試験基準を満足し、該当項目60%以上～80%未満が該当	品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、該当項目が60%未満が該当	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。			
		[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験]		<input type="checkbox"/> 検査員の是正指示により手直しを行い、合格となった。 上記該当があれば・・・d	<input type="checkbox"/> 契約書第31条に基づき破壊検査を行った。 上記該当があれば・・・e				
		【共通】 <input type="checkbox"/> 品質管理についての資料・工事記録写真が整理されている。 <input type="checkbox"/> 材料の品質規格証明書が整備されている。 【路床工・路盤工関係】 <input type="checkbox"/> 路床、路盤が平滑に仕上げられていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路床・路盤の施工規定(1層仕上り厚・施工含水比)が守られている。 <input type="checkbox"/> 路床、路盤材の積込み、荷下し、敷き均しを通じて材料分離の防止に努めている。 <input type="checkbox"/> 締固め終了後のブルフローリングを実施し、結果が整理されている。 【アスファルト舗装工関係】 <input type="checkbox"/> 設計図書等で定められている品質管理の種類(コア採取による厚さ・密度等)・頻度が適切に実施されている。 <input type="checkbox"/> 現場到着温度・敷き均し温度・転圧終了温度等で整理・記録されている。 <input type="checkbox"/> 適正温度で舗設作業及び交通開放が行われているか、工事記録写真で確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工継ぎ目の既設部分は垂直に切り取って乳剤を散布している。 <input type="checkbox"/> 舗装の各層の継ぎ目が、仕様書に定められた数値以上にずらして施工されている。 <input type="checkbox"/> 路面構造物(街渠等)との接触面に瀝青剤が均一に塗布されている。 <input type="checkbox"/> アスファルト乳剤は路盤転圧終了後、必要量を均等に散布されている。 <input type="checkbox"/> 舗設作業条件(雨天、日平均気温5℃以下は不適)が守られている。 <input type="checkbox"/> ブラント出し温度及び舗設開始温度を、運搬車1台ごとに管理している。 【コンクリート舗装工関係】 <input type="checkbox"/> JIS規格品以外のコンクリートを使用する場合、仕様書の規定による配合決定等が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設時に必要な供試体採取し、強度・スランプ・空気量等が確認できる。 <input type="checkbox"/> 締固め終了後、直ちに荒仕上げをし、引き続き平坦仕上げ、粗面仕上げを行っている。 <input type="checkbox"/> 鉄網の施工規定(重合せ・配置・結束等)が守られている。 <input type="checkbox"/> 施工条件及び気象条件に適した運搬時間・打設方法・養生方法を適切に行っている。 <input type="checkbox"/> 養生は仕様書等の規定が守られている。 【街渠工(L形側溝・U形側溝・L形柵)・歩車道境界ブロック工・平板ブロック工等】 <input type="checkbox"/> 仕様書等で定められている品質管理の種類(強度・スランプ・空気量等)・頻度が適切に実施されている。(対象:現場打ち) <input type="checkbox"/> コンクリートの養生は十分に行われている。(対象:現場打ち) <input type="checkbox"/> 継目処理や施工目地が適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> 製品にワレ・欠け等の破損がない。(対象:二次製品) <input type="checkbox"/> 施工基面が平滑に仕上げられている。			※ 該当項目が80%以上 ……………a 該当項目が60%以上～80%未満……………b 該当項目が60%未満 ……………C				
		評価値	(0)	評価項目数	／(26)	評価対象項目数	= 票価値 (0 %)	評 価	c

考查項目別運用表

(土木工事・舗装工)

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。なお、「評価対象項目」のうち当該工事で評価対象外の項目は削除すること。

[検 査 員]

考 査 項 目	細 別	a	b	c	d	e	
3 出来形及び 出来ばえ	Ⅲ 出来ばえ	仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い		他の事項に該当しない場合		仕上げが悪く、全体的に美観が悪い	
		<p>● 下記に該当した「評価対象項目」による評価は実施しない。</p> <p><input type="checkbox"/> 検査員の是正指示により手直しを行い合格となった。…………d</p>					
		<p>「評価対象項目」</p> <p><input type="checkbox"/> 舗装の平坦性が良い。</p> <p><input type="checkbox"/> 端部処理が良い。</p> <p><input type="checkbox"/> 既設舗装へのすりつけが良い。</p> <p><input type="checkbox"/> 構造物等へのすりつけが良い。</p> <p><input type="checkbox"/> 雨水処理が良い。</p> <p><input type="checkbox"/> 全体的な仕上がり・外観・おさまり具合が良好である。</p>					
		評価値	評価項目数()項目			評 価	d

		該当評価項目数			
		3項目	4項目	5項目	6項目
評 価 値	a	3項目以上該当	3項目以上該当	4項目以上該当	5項目以上該当
	b	2項目以上該当	2項目以上該当	3項目以上該当	4項目以上該当
	c	1項目以上該当	1項目以上該当	2項目以上該当	3項目以上該当
	d	該当なし	該当なし	1項目以下該当	2項目以下該当

考査項目別運用表

(土木工事・樹脂舗装)

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。なお、「評価対象項目」のうち当該工事で評価対象外の項目は削除すること。

[検 査 員]

考査項目	細 別	a	b	c	d	e	
3 出来形及び出来ばえ	II 品質	<input checked="" type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が、規格値・試験基準を満足し、該当項目が80%以上が該当 <input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が、規格値・試験基準を満足し、該当項目が60%以上～80%未満が該当	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、該当項目が60%未満が該当	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。	
		[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験]		<input type="checkbox"/> 検査員の是正指示により手直しを行い、合格となった。 上記該当があれば……d		<input type="checkbox"/> 契約書第31条に基づき破壊検査を行った。 上記該当があれば……e	
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 品質管理についての資料・工事記録写真が整理されている。 <input type="checkbox"/> 使用数量算定表が整備されている。 <input type="checkbox"/> 施工量が空缶・空袋等で確認できる。 <input type="checkbox"/> 使用材料の出荷証明書が提出された。				※ 該当項目が80%以上 …………… a 該当項目が60%以上～80%未満 …… b 該当項目が60%未満 …………… C	
		評価値	(0) 評価項目数 / (4) 評価対象項目数 = 票価値 (0 %)			評価	c
III 出来ばえ	【樹脂舗装】	a	b	c	d	e	
		仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い		他の事項に該当しない場合		仕上げが悪く、全体的に美観が悪い	
		<input checked="" type="checkbox"/> 下記に該当した「評価対象項目」による評価は実施しない。 <input type="checkbox"/> 検査員の是正指示により手直しを行い合格となった。 ……… d					
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 新設路面の場合は舗設後、3週間以上の交通開放、または、洗浄を経て施工されている。 <input type="checkbox"/> 脱落した骨材は十分清掃されている。 <input type="checkbox"/> 骨材の脱落程度が著しくない。 <input type="checkbox"/> 視認性が良い。 <input type="checkbox"/> 施工前の清掃が入念に実施されている。 <input type="checkbox"/> 端部処理が良い。					
		評価値	評価項目数 (0) 項目			評価	d

		該当評価項目数			
		3項目	4項目	5項目	6項目
評価値	a	3項目以上該当	3項目以上該当	4項目以上該当	5項目以上該当
	b	2項目以上該当	2項目以上該当	3項目以上該当	4項目以上該当
	c	1項目以上該当	1項目以上該当	2項目以上該当	3項目以上該当
	d	該当なし	該当なし	1項目以下該当	2項目以下該当

考査項目別運用表

(土木工事・塗装工)

【記入方法】 該当する項目の□にレマークを記入する。なお、「評価対象項目」のうち当該工事で評価対象外の項目は削除すること。

[検査員]

考査項目	細 別	a	b	c	d	e																												
3 出来形及び出来ばえ	Ⅱ 品質 (工場塗装は除く)	品質関係の試験結果が、規格値・試験基準を満足し、該当項目が80%以上が該当	品質関係の試験結果が、規格値・試験基準を満足し、該当項目60%以上～80%未満が該当	品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、該当項目が60%未満が該当	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。																												
		[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験]			<input type="checkbox"/> 検査員の是正指示により手直しを行い、合格となった。	<input type="checkbox"/> 契約書第31条に基づき破壊検査を行った。																												
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 品質管理についての資料・工事記録写真が整理されている。 <input type="checkbox"/> 塗料材料について規格試験成績書、塗り見本、製造年月日等の確認資料が整理されている。 <input type="checkbox"/> 塗料材料の充缶数・空缶数が写真等で確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工時における湿度・気温・風等の気象条件が記録・整理され、制限値以内であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗装する面が乾燥状態であることが確認できる。(重ね塗りの場合も含む) <input type="checkbox"/> 素地調整の仕上がり状態は仕様書の規定どおりとなっている。 <input type="checkbox"/> 塗料を使用前に攪拌し、容器底部に顔料沈殿がしていないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗料に有害な付着物がない。			上記該当があれば……d		上記該当があれば……e																											
		※ 該当項目が80%以上 …………… a 該当項目が60%以上～80%未満 …… b 該当項目が60%未満 …………… C																																
		評価値	(0)評価項目数 / (8)評価対象項目数 = 票価値 (0 %)			評価	c																											
	Ⅲ 出来ばえ (工場塗装は除く)	a	b	c	d	e																												
		仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い		他の事項に該当しない場合	仕上げが悪く、全体的に美観が悪い																													
		● 下記に該当した「評価対象項目」による評価は実施しない。 <input type="checkbox"/> 検査員の是正指示により手直しを行い合格となった。 …… d																																
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> ケレンの施工状況が良好である。 <input type="checkbox"/> 塗装の均一性が良い。 <input type="checkbox"/> 細部まできめ細かな施工がされている。 <input type="checkbox"/> 補修箇所がない。 <input type="checkbox"/> 表面のざらつき等がない。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		該当評価項目数																														
				<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>3項目</th> <th>4項目</th> <th>5項目</th> <th>6項目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">評価値</td> <td>a</td> <td>3項目以上該当</td> <td>3項目以上該当</td> <td>4項目以上該当</td> <td>5項目以上該当</td> </tr> <tr> <td>b</td> <td>2項目以上該当</td> <td>2項目以上該当</td> <td>3項目以上該当</td> <td>4項目以上該当</td> </tr> <tr> <td>c</td> <td>1項目以上該当</td> <td>1項目以上該当</td> <td>2項目以上該当</td> <td>3項目以上該当</td> </tr> <tr> <td>d</td> <td>該当なし</td> <td>該当なし</td> <td>1項目以下該当</td> <td>2項目以下該当</td> </tr> </tbody> </table>						3項目	4項目	5項目	6項目	評価値	a	3項目以上該当	3項目以上該当	4項目以上該当	5項目以上該当	b	2項目以上該当	2項目以上該当	3項目以上該当	4項目以上該当	c	1項目以上該当	1項目以上該当	2項目以上該当	3項目以上該当	d	該当なし	該当なし	1項目以下該当	2項目以下該当
		3項目	4項目	5項目	6項目																													
評価値	a	3項目以上該当	3項目以上該当	4項目以上該当	5項目以上該当																													
	b	2項目以上該当	2項目以上該当	3項目以上該当	4項目以上該当																													
	c	1項目以上該当	1項目以上該当	2項目以上該当	3項目以上該当																													
	d	該当なし	該当なし	1項目以下該当	2項目以下該当																													
		評価値	評価項目数 (0)項目			評価	d																											

考査項目別運用表

(土木工事・公園工)

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。なお、「評価対象項目」のうち当該工事で評価対象外の項目は削除すること。

[検査員]

考査項目	細 別	a	b	c	d	e																										
3 出来形及び出来ばえ	II 品質	品質関係の試験結果が、規格値・試験基準を満足し、該当項目が80%以上が該当	品質関係の試験結果が、規格値・試験基準を満足し、該当項目が60%以上～80%未満が該当	品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、該当項目が60%未満が該当	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。																										
		[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験]			<input type="checkbox"/> 検査員の是正指示により手直しを行い、合格となった。 上記該当があれば……d	<input type="checkbox"/> 契約書第31条に基づき破壊検査を行った。 上記該当があれば……e																										
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 品質管理記録写真が整理されている。 <input type="checkbox"/> 品質管理についての工事写真が整理されている。 <input type="checkbox"/> 設計図書(施工管理基準等)で定められている品質管理が、項目・頻度とも実施されている。 <input type="checkbox"/> 使用材料の品質規格証明書が整備され、設計図書との適合性が確認できる。 <input type="checkbox"/> 遊戯施設等の機能・安全性において、設計図書との適合性が確認できる。 <input type="checkbox"/> 樹木等の品質・規格寸法が規格値以上とれている。 <input type="checkbox"/> 樹木の活着管理が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 支柱材料及び取付け方法は設計図書の規定どおりとなっている。				※ 該当項目が80%以上 …………… a 該当項目が60%以上～80%未満…………… b 該当項目が60%未満 …………… c																										
評価値	(0)	評価項目数	(8)	評価対象項目数	= 票評価値 (0 %)	評価	c																									
III 出来ばえ		a	b	c	d	e																										
		仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い		他の事項に該当しない場合	仕上げが悪く、全体的に美観が悪い																											
		● 下記に該当した「評価対象項目」による評価は実施しない。 <input type="checkbox"/> 検査員の是正指示により手直しを行い合格となった。 …………… d																														
「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 樹幹は垂直に建て込み、見栄え良く植えつけており、樹木の活着状況が良い。 <input type="checkbox"/> 支柱の取り付けがきめ細かく、堅固に施工されている。 <input type="checkbox"/> 遊戯施設等の取り付けが利用者に配慮されている。 <input type="checkbox"/> 外構・フェンスは強固で、見栄え良く取り付けられている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="3">該当評価項目数</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>3項目</th> <th>4項目</th> <th>5項目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">評価値</th> <th>a</th> <td>3項目以上該当</td> <td>3項目以上該当</td> <td>4項目以上該当</td> </tr> <tr> <th>b</th> <td>2項目以上該当</td> <td>2項目以上該当</td> <td>3項目以上該当</td> </tr> <tr> <th>c</th> <td>1項目以上該当</td> <td>1項目以上該当</td> <td>2項目以上該当</td> </tr> <tr> <th>d</th> <td>該当なし</td> <td>該当なし</td> <td>1項目以下該当</td> </tr> </tbody> </table>						該当評価項目数					3項目	4項目	5項目	評価値	a	3項目以上該当	3項目以上該当	4項目以上該当	b	2項目以上該当	2項目以上該当	3項目以上該当	c	1項目以上該当	1項目以上該当	2項目以上該当	d	該当なし	該当なし	1項目以下該当
		該当評価項目数																														
		3項目	4項目	5項目																												
評価値	a	3項目以上該当	3項目以上該当	4項目以上該当																												
	b	2項目以上該当	2項目以上該当	3項目以上該当																												
	c	1項目以上該当	1項目以上該当	2項目以上該当																												
	d	該当なし	該当なし	1項目以下該当																												
評価値	評価項目数	(0)	項目	評価	d																											

考査項目別運用表

(土木工事・遊具設置)

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。なお、「評価対象項目」のうち当該工事で評価対象外の項目は削除すること。

[検 査 員]

考査項目	細 別	a	b	c	d	e	
3 出来形及び出来ばえ	II 品質	品質関係の試験結果が、規格値・試験基準を満足し、該当項目が80%以上が該当	品質関係の試験結果が、規格値・試験基準を満足し、該当項目60%以上～80%未満が該当	品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、該当項目が60%未満が該当	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。	
		[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験]			<input type="checkbox"/> 検査員の是正指示により手直しを行い、合格となった。 上記該当があれば……d	<input type="checkbox"/> 契約書第31条に基づき破壊検査を行った。 上記該当があれば……e	
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 品質管理記録写真が整理されている。 <input type="checkbox"/> 設計図書(施工管理基準等)で定められている品質管理が、項目・頻度とも実施されている。 <input type="checkbox"/> 使用材料の品質規格証明書が整備され、設計図書との適合性が確認できる。 <input type="checkbox"/> 遊具施設等の機能・安全性において、設計図書との適合性が確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工図が整備されている。 <input type="checkbox"/> 支柱材料及び取付け方法は設計図書の規定どおりとなっている。					
		評価値	(0)評価項目数/(6)評価対象項目数=票価値(0 %)			評価	c
III 出来ばえ		a	b	c	d	e	
		仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い		他の事項に該当しない場合	仕上げが悪く、全体的に美観が悪い		
		● 下記に該当した「評価対象項目」による評価は実施しない。 <input type="checkbox"/> 検査員の是正指示により手直しを行い合格となった。 ………d					
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 遊具施設等の取り付けが利用者に配慮されている。 <input type="checkbox"/> 遊具の安全領域が確保されている。 <input type="checkbox"/> 遊具の落下高さへの配慮がある。 <input type="checkbox"/> 遊具の基礎が露出していない。又は、ラバー等の衝撃吸収材で覆われている。 <input type="checkbox"/> 支柱の取り付けがきめ細かく、堅固に施工されている。 <input type="checkbox"/> 外構・フェンスは強固で、見栄え良く取り付けられている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。					
		評価値	評価項目数(0)項目			評価	d

※ 該当項目が80%以上 ……………a
 該当項目が60%以上～80%未満……………b
 該当項目が60%未満 ……………c

		該当評価項目数				
		3項目	4項目	5項目	6項目	7、8項目
評価値	a	3項目以上該当	3項目以上該当	4項目以上該当	5項目以上該当	6項目以上該当
	b	2項目以上該当	2項目以上該当	3項目以上該当	4項目以上該当	4項目以上該当
	c	1項目以上該当	1項目以上該当	2項目以上該当	3項目以上該当	3項目以上該当
	d	該当なし	該当なし	1項目以下該当	2項目以下該当	2項目以下該当

考査項目別運用表

(土木工事・防護柵〔網〕等設置工)

〔記入方法〕 該当する項目の□にシマークを記入する。なお、「評価対象項目」のうち当該工事で評価対象外の項目は削除すること。

〔 検 査 員 〕

考査項目	細 別	a	b	c	d	e																																	
3 出来形及び出来ばえ	II 品質	品質関係の試験結果が、規格値・試験基準を満足し、該当項目が80%以上が該当	品質関係の試験結果が、規格値・試験基準を満足し、該当項目60%以上～80%未満が該当	品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、該当項目が60%未満が該当	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。																																	
		〔関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験〕																																					
	「評価対象項目」		<input type="checkbox"/> 品質管理についての資料・工事記録写真が整理されている。 <input type="checkbox"/> 防護柵設置要綱等の規定に従い適切に施工し、規格値を満足している。 <input type="checkbox"/> 使用材料のミルシートが整備されている。 <input type="checkbox"/> 異種金属との接続など腐食に対する配慮が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 接合部の処理方法や連結かみあわせ等が適切に施工されている。			<input type="checkbox"/> 検査員の是正指示により手直しを行い、合格となった。 上記該当があれば……d	<input type="checkbox"/> 契約書第31条に基づき破壊検査を行った。 上記該当があれば……e																																
評価値	$(0) \text{ 評価項目数} / (5) \text{ 評価対象項目数} = \text{票価値} (0 \%)$					評価	c																																
III 出来ばえ	【防護柵(網)工】	a	b	c	d	e																																	
		仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い		他の事項に該当しない場合	仕上げが悪く、全体的に美観が悪い																																		
	<p>● 下記に該当した「評価対象項目」による評価は実施しない。</p> <input type="checkbox"/> 検査員の是正指示により手直しを行い合格となった。 ………d																																						
「評価対象項目」		<input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 端部処理が良い。 <input type="checkbox"/> 部材表面に傷・錆がない。 <input type="checkbox"/> 既設構造物とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> きめ細やかな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。																																					
		<table border="1" style="margin: auto;"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="4">該当評価項目数</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>3項目</th> <th>4項目</th> <th>5項目</th> <th>6項目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">評価値</th> <th>a</th> <td>3項目以上該当</td> <td>3項目以上該当</td> <td>4項目以上該当</td> <td>5項目以上該当</td> </tr> <tr> <th>b</th> <td>2項目以上該当</td> <td>2項目以上該当</td> <td>3項目以上該当</td> <td>4項目以上該当</td> </tr> <tr> <th>c</th> <td>1項目以上該当</td> <td>1項目以上該当</td> <td>2項目以上該当</td> <td>3項目以上該当</td> </tr> <tr> <th>d</th> <td>該当なし</td> <td>該当なし</td> <td>1項目以下該当</td> <td>2項目以下該当</td> </tr> </tbody> </table>						該当評価項目数						3項目	4項目	5項目	6項目	評価値	a	3項目以上該当	3項目以上該当	4項目以上該当	5項目以上該当	b	2項目以上該当	2項目以上該当	3項目以上該当	4項目以上該当	c	1項目以上該当	1項目以上該当	2項目以上該当	3項目以上該当	d	該当なし	該当なし	1項目以下該当	2項目以下該当	
		該当評価項目数																																					
		3項目	4項目	5項目	6項目																																		
評価値	a	3項目以上該当	3項目以上該当	4項目以上該当	5項目以上該当																																		
	b	2項目以上該当	2項目以上該当	3項目以上該当	4項目以上該当																																		
	c	1項目以上該当	1項目以上該当	2項目以上該当	3項目以上該当																																		
	d	該当なし	該当なし	1項目以下該当	2項目以下該当																																		
評価値	評価項目数(0)項目					評価	d																																

考查項目別運用表

(土木工事・標識等設置工)

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。なお、「評価対象項目」のうち当該工事で評価対象外の項目は削除すること。

[検 査 員]

考查項目	細 別	a	b	c	d	e																											
3 出来形及び出来ばえ	II 品質	品質関係の試験結果が、規格値・試験基準を満足し、該当項目が80%以上が該当	品質関係の試験結果が、規格値・試験基準を満足し、該当項目60%以上～80%未満が該当	品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、該当項目が60%未満が該当	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。																											
		[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験]		<input type="checkbox"/> 検査員の是正指示により手直しを行い、合格となった。 上記該当があれば……d		<input type="checkbox"/> 契約書第31条に基づき破壊検査を行った。 上記該当があれば……e																											
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 品質管理についての資料・工事記録写真が整理されている。 <input type="checkbox"/> 視線誘導標設置基準等の規定に従い適切に施工し、規格値を満足している。 <input type="checkbox"/> 異種金属との接続など腐食に対する配慮が適切に行われている。				※ 該当項目が80%以上 ……………a 該当項目が60%以上～80%未満……………b 該当項目が60%未満 ……………c																											
		評価値	(0) 評価項目数 / (3) 評価対象項目数 = 票価値 (0 %)			評価	c																										
	III 出来ばえ	a	b	c	d	e																											
		仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い		他の事項に該当しない場合	仕上げが悪く、全体的に美観が悪い																												
		● 下記に該当した「評価対象項目」による評価は実施しない。 <input type="checkbox"/> 検査員の是正指示により手直しを行い合格となった。 ……………d																															
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 設置位置に配慮がある。 <input type="checkbox"/> 標識の向き・角度・支柱の通りがよい。 <input type="checkbox"/> 標識板・支柱に変色がない。 <input type="checkbox"/> 支柱基礎の埋め戻し等が入念に施工されている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。																															
【標識工】		<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="3">該当評価項目数</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>3項目</th> <th>4項目</th> <th>5項目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">評価値</th> <th>a</th> <td>3項目以上該当</td> <td>3項目以上該当</td> <td>4項目以上該当</td> </tr> <tr> <th>b</th> <td>2項目以上該当</td> <td>2項目以上該当</td> <td>3項目以上該当</td> </tr> <tr> <th>c</th> <td>1項目以上該当</td> <td>1項目以上該当</td> <td>2項目以上該当</td> </tr> <tr> <th>d</th> <td>該当なし</td> <td>該当なし</td> <td>1項目以下該当</td> </tr> </tbody> </table>							該当評価項目数					3項目	4項目	5項目	評価値	a	3項目以上該当	3項目以上該当	4項目以上該当	b	2項目以上該当	2項目以上該当	3項目以上該当	c	1項目以上該当	1項目以上該当	2項目以上該当	d	該当なし	該当なし	1項目以下該当
		該当評価項目数																															
		3項目	4項目	5項目																													
評価値	a	3項目以上該当	3項目以上該当	4項目以上該当																													
	b	2項目以上該当	2項目以上該当	3項目以上該当																													
	c	1項目以上該当	1項目以上該当	2項目以上該当																													
	d	該当なし	該当なし	1項目以下該当																													
		評価値	評価項目数 (0) 項目			評価	d																										

考査項目別運用表

(土木工事・区画線等設置工)

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。なお、「評価対象項目」のうち当該工事で評価対象外の項目は削除すること。

[検 査 員]

考査項目	細 別	a	b	c	d	e																											
3 出来形及び出来ばえ	II 品質	品質関係の試験結果が、規格値・試験基準を満足し、該当項目が80%以上が該当	品質関係の試験結果が、規格値・試験基準を満足し、該当項目60%以上～80%未満が該当	品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、該当項目が60%未満が該当	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。																											
		[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験]		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 品質管理についての資料・工事記録写真が整理されている。 <input type="checkbox"/> 道路標識ハンドブック等の規定に従い適切に施工し、規格値を満足している。 <input type="checkbox"/> ペイント式(常温式)区画線に使用するシンナーの使用量が10%程度以下である。 <input type="checkbox"/> 塗料材料の充缶数・空缶数が写真等で確認できる。 <input type="checkbox"/> 熔融式・高視認性区画線の施工では、常に適正温度で塗布できるよう、熔融槽が温度管理されている。																													
		評価値 (0) 評価項目数 / (5) 評価対象項目数 = 票価値 (0 %)						評価 c																									
III 出来ばえ	【区画線工】	a	b	c	d	e																											
		仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い		他の事項に該当しない場合	仕上げが悪く、全体的に美観が悪い																												
<p>● 下記に該当した「評価対象項目」による評価は実施しない。</p> <input type="checkbox"/> 検査員の是正指示により手直しを行い合格となった。……………d																																	
「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 塗料の塗布が均一である。 <input type="checkbox"/> 視認性が良い。 <input type="checkbox"/> 接着状況が良い。 <input type="checkbox"/> 施工前の清掃が入念に実施されている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。																																	
<table border="1" style="margin: auto;"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="3">該当評価項目数</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>3項目</th> <th>4項目</th> <th>5項目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl;">評価値</th> <th>a</th> <td>3項目以上該当</td> <td>3項目以上該当</td> <td>4項目以上該当</td> </tr> <tr> <th>b</th> <td>2項目以上該当</td> <td>2項目以上該当</td> <td>3項目以上該当</td> </tr> <tr> <th>c</th> <td>1項目以上該当</td> <td>1項目以上該当</td> <td>2項目以上該当</td> </tr> <tr> <th>d</th> <td>該当なし</td> <td>該当なし</td> <td>1項目以下該当</td> </tr> </tbody> </table>									該当評価項目数					3項目	4項目	5項目	評価値	a	3項目以上該当	3項目以上該当	4項目以上該当	b	2項目以上該当	2項目以上該当	3項目以上該当	c	1項目以上該当	1項目以上該当	2項目以上該当	d	該当なし	該当なし	1項目以下該当
		該当評価項目数																															
		3項目	4項目	5項目																													
評価値	a	3項目以上該当	3項目以上該当	4項目以上該当																													
	b	2項目以上該当	2項目以上該当	3項目以上該当																													
	c	1項目以上該当	1項目以上該当	2項目以上該当																													
	d	該当なし	該当なし	1項目以下該当																													
		評価値 評価項目数 (0) 項目		評価 0																													

※ 該当項目が80%以上 ……………a
 該当項目が60%以上～80%未満……………b
 該当項目が60%未満 ……………c

考查項目別運用表

(土木工事・管渠工)

〔記入方法〕 該当する項目の□にレマークを記入する。なお、「評価対象項目」のうち当該工事で評価対象外の項目は削除すること。

[検査員]

考查項目	細 別	a	b	c	d	e	
3 出来形及び出来ばえ	II 品質	品質関係の試験結果が、規格値・試験基準を満足し、該当項目が80%以上が該当	品質関係の試験結果が、規格値・試験基準を満足し、該当項目が60%以上～80%未満が該当	品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、該当項目が60%未満が該当	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。 <input type="checkbox"/> 検査員の是正指示により手直しを行い、合格となった。 上記該当があれば……d	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。 <input type="checkbox"/> 契約書第31条に基づき破壊検査を行った。 上記該当があれば……e	
		〔関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験〕		※ 該当項目が80%以上 …………… a 該当項目が60%以上～80%未満…………… b 該当項目が60%未満 …………… c			
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 品質管理についての資料・工事記録写真が整理されている。 <input type="checkbox"/> 材料の品質規格証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> 管渠に目立った屈曲や沈下が無い。 <input type="checkbox"/> 推進管の施工精度が良い。 <input type="checkbox"/> 管渠継手部及びマンホール連結部の目地仕上げが良好に行われている。 <input type="checkbox"/> 測量及び観測結果を毎日整理し、これに基づいた施工が行われている。 <input type="checkbox"/> 推進管の裏込材料が十分充填されていることが、工事記録写真等で確認できる。 <input type="checkbox"/> 常に切羽及び地表面の状態を観測して施工されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 推進作業の施工管理状況がデータで確認できる。 <input type="checkbox"/> インパートの形状、勾配、表面仕上げが適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> 土留矢板の引抜きが慎重に実施されており、周辺地盤への影響が少ない。 <input type="checkbox"/> 埋め戻しにおける締固めが適切に行われており、工事終了後の沈下が見られない。 <input type="checkbox"/> 舗装復旧が適切に実施されており、既設舗装との段差がなく仕上がり状態が良い。 <input type="checkbox"/> 縁石・柵・標識等道路付属物の復旧が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> マンホール等と既設舗装との段差がない。 <input type="checkbox"/> 管路部の埋戻しは、設計書の規定どおり施工されていることが、工事記録写真等で確認できる。					
		評価値	(0) 評価項目数 / (16) 評価対象項目数 = 票価値 (0 %)			評価	c
III 出来ばえ		a	b	c	d	e	
		仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い		他の事項に該当しない場合		仕上げが悪く、全体的に美観が悪い	
		● 下記に該当した「評価対象項目」による評価は実施しない。 <input type="checkbox"/> 検査員の是正指示により手直しを行い合格となった。 …………… d					
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 内空面にクラック・傷がない。 <input type="checkbox"/> 漏水がない。 <input type="checkbox"/> 既設構造物とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録簿から不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。 <input type="checkbox"/> 後片付けにおいて、側溝清掃などが適切に行なわれている。 <input type="checkbox"/> 通りが良い。					
		評価値	評価項目数 (0) 項目			評価	d

考查項目別運用表

(土木工事・管渠更生工)

〔記入方法〕 該当する項目の□にレマークを記入する。なお、「評価対象項目」のうち当該工事で評価対象外の項目は削除すること。

〔 検 査 員 〕

考查項目	細 別	a	b	c	d	e																																
3 出来形及び出来ばえ	Ⅱ 品質	品質関係の試験結果が、規格値・試験基準を満足し、該当項目が80%以上が該当	品質関係の試験結果が、規格値・試験基準を満足し、該当項目60%以上～80%未満が該当	品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、該当項目が60%未満が該当	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。 <input type="checkbox"/> 検査員の是正指示により手直しを行い、合格となった。 上記該当があれば……d	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。 <input type="checkbox"/> 契約書第31条に基づき破壊検査を行った。 上記該当があれば……e																																
		〔関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験〕 「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 品質管理についての資料・工事記録写真が整理されている。 <input type="checkbox"/> 材料の品質規格証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> 管渠に目立った屈曲や沈下が無い。 <input type="checkbox"/> 有毒ガス・酸素濃度測定記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 作業帯等を設置し、第三者への災害を未然に防止する措置を講じた。 <input type="checkbox"/> 管更生工程を撮影した資料等から施工状況が確認できる。 <input type="checkbox"/> 材料使用量の算定根拠が提出された。 <input type="checkbox"/> 更生材料の強度を示す資料が提出され確認できた。 <input type="checkbox"/> 舗装復旧が適切に実施されており、既設舗装との段差がなく仕上がり状態が良い。 <input type="checkbox"/> 縁石・柵・標識等道路付属物の復旧が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 材料の現場への搬入は、原則として作業当日分を搬入していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 専門技術者が現場に常駐している。 <input type="checkbox"/> 更生管渠の内径測定を円周上の6箇所で行っている。		※ 該当項目が80%以上 …………… a 該当項目が60%以上～80%未満 …… b 該当項目が60%未満 …………… c																																		
		評価値 (0) 評価項目数 / (13) 評価対象項目数 = 票価値 (0 %)				評価	c																															
Ⅲ 出来ばえ		a	b	c	d	e																																
		仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い		他の事項に該当しない場合		仕上げが悪く、全体的に美観が悪い																																
		● 下記に該当した「評価対象項目」による評価は実施しない。 <input type="checkbox"/> 検査員の是正指示により手直しを行い合格となった。 …………… d																																				
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 内空面に有害なシワ、たるみ、剥離がない。 <input type="checkbox"/> 漏水がない。 <input type="checkbox"/> 既設構造物とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 管口仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録簿から不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。 <input type="checkbox"/> 後片付けにおいて、側溝清掃などが適切に行なわれている。				<table border="1" style="margin: auto;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="4">該当評価項目数</th> </tr> <tr> <th>3項目</th> <th>4項目</th> <th>5項目</th> <th>6項目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);">評価値</th> <th>a</th> <td>3項目以上該当</td> <td>3項目以上該当</td> <td>4項目以上該当</td> <td>5項目以上該当</td> </tr> <tr> <th>b</th> <td>2項目以上該当</td> <td>2項目以上該当</td> <td>3項目以上該当</td> <td>4項目以上該当</td> </tr> <tr> <th>c</th> <td>1項目以上該当</td> <td>1項目以上該当</td> <td>2項目以上該当</td> <td>3項目以上該当</td> </tr> <tr> <th>d</th> <td>該当なし</td> <td>該当なし</td> <td>1項目以下該当</td> <td>2項目以下該当</td> </tr> </tbody> </table>				該当評価項目数				3項目	4項目	5項目	6項目	評価値	a	3項目以上該当	3項目以上該当	4項目以上該当	5項目以上該当	b	2項目以上該当	2項目以上該当	3項目以上該当	4項目以上該当	c	1項目以上該当	1項目以上該当	2項目以上該当	3項目以上該当	d	該当なし	該当なし	1項目以下該当	2項目以下該当
		該当評価項目数																																				
		3項目	4項目	5項目	6項目																																	
評価値	a	3項目以上該当	3項目以上該当	4項目以上該当	5項目以上該当																																	
	b	2項目以上該当	2項目以上該当	3項目以上該当	4項目以上該当																																	
	c	1項目以上該当	1項目以上該当	2項目以上該当	3項目以上該当																																	
	d	該当なし	該当なし	1項目以下該当	2項目以下該当																																	
		評価値	評価項目数 (0) 項目			評価	d																															

考查項目別運用表

(土木工事・電線共同工)

〔記入方法〕 該当する項目の□にレマークを記入する。なお、「評価対象項目」のうち当該工事で評価対象外の項目は削除すること。

[検査員]

考查項目	細別	a	b	c	d	e																																		
3 出来形及び出来ばえ	II 品質	品質関係の試験結果が、規格値・試験基準を満足し、該当項目が80%以上が該当	品質関係の試験結果が、規格値・試験基準を満足し、該当項目が60%以上～80%未満が該当	品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、該当項目が60%未満が該当	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。 <input type="checkbox"/> 検査員の是正指示により手直しを行い、合格となった。 上記該当があれば……d	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。 <input type="checkbox"/> 契約書第31条に基づき破壊検査を行った。 上記該当があれば……e																																		
		〔関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験〕		※ 該当項目が80%以上……………a 該当項目が60%以上～80%未満……………b 該当項目が60%未満……………c																																				
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 品質管理についての資料・工事記録写真が整理されている。 <input type="checkbox"/> 仕様書等で定められている品質管理が、測定項目・測定頻度とも満足している。 <input type="checkbox"/> 材料の品質規格証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> 管路上部に埋設シートが設計図書の規定どおり敷設されている。 <input type="checkbox"/> 管路部の埋戻しは、設計図書の規定どおり施工されている。 <input type="checkbox"/> 管枕の支持間隔は適切である。 <input type="checkbox"/> 電力ケーブル用管路導通試験は全箇所合格している。 <input type="checkbox"/> 通信ケーブル用管路導通試験は全箇所合格している。 <input type="checkbox"/> 通信ケーブル用管路接続性能試験は全箇所規定値以内である。 <input type="checkbox"/> 舗装復旧が適切に実施されており、既設舗装との段差がなく仕上がりがり状態が良い。 <input type="checkbox"/> 管路の導通試験を実務していることが確認できる。																																						
		評価値	(0) 評価項目数 / (11) 評価対象項目数 = 票価値 (0 %)			評価	c																																	
III 出来ばえ		a	b	c	d	e																																		
		仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い		他の事項に該当しない場合		仕上げが悪く、全体的に美観が悪い																																		
		● 下記に該当した「評価対象項目」による評価は実施しない。 <input type="checkbox"/> 検査員の是正指示により手直しを行い合格となった。……………d																																						
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 特殊部の連結金具のボルト締めは、しっかりされている。 <input type="checkbox"/> 特殊部の各ブロック間が、うまく連結されている。 <input type="checkbox"/> 受け金具はしっかり固定されているか。 <input type="checkbox"/> 吊りボルトの穴は埋めてある。 <input type="checkbox"/> 既設構造物とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な仕上り・外観・おさまり具合が良好である。				<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="4">該当評価項目数</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>3項目</th> <th>4項目</th> <th>5項目</th> <th>6項目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">評価値</td> <td>a</td> <td>3項目以上該当</td> <td>3項目以上該当</td> <td>4項目以上該当</td> <td>5項目以上該当</td> </tr> <tr> <td>b</td> <td>2項目以上該当</td> <td>2項目以上該当</td> <td>3項目以上該当</td> <td>4項目以上該当</td> </tr> <tr> <td>c</td> <td>1項目以上該当</td> <td>1項目以上該当</td> <td>2項目以上該当</td> <td>3項目以上該当</td> </tr> <tr> <td>d</td> <td>該当なし</td> <td>該当なし</td> <td>1項目以下該当</td> <td>2項目以下該当</td> </tr> </tbody> </table>				該当評価項目数						3項目	4項目	5項目	6項目	評価値	a	3項目以上該当	3項目以上該当	4項目以上該当	5項目以上該当	b	2項目以上該当	2項目以上該当	3項目以上該当	4項目以上該当	c	1項目以上該当	1項目以上該当	2項目以上該当	3項目以上該当	d	該当なし	該当なし	1項目以下該当	2項目以下該当
		該当評価項目数																																						
		3項目	4項目	5項目	6項目																																			
評価値	a	3項目以上該当	3項目以上該当	4項目以上該当	5項目以上該当																																			
	b	2項目以上該当	2項目以上該当	3項目以上該当	4項目以上該当																																			
	c	1項目以上該当	1項目以上該当	2項目以上該当	3項目以上該当																																			
	d	該当なし	該当なし	1項目以下該当	2項目以下該当																																			
		評価値	評価項目数 (0) 項目			評価	d																																	

考查項目別運用表

(土木工事・橋梁補強工[落橋防止工])

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。なお、「評価対象項目」のうち当該工事で評価対象外の項目は削除すること。

[検査員]

考查項目	細別	a	b	c	d	e																																						
3 出来形及び出来ばえ	Ⅱ 品質	品質関係の試験結果が、規格値・試験基準を満足し、該当項目が80%以上が該当	品質関係の試験結果が、規格値・試験基準を満足し、該当項目60%以上～80%未満が該当	品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、該当項目が60%未満が該当	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。 <input type="checkbox"/> 検査員の是正指示により手直しを行い、合格となった。 上記該当があれば……d	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。 <input type="checkbox"/> 契約書第31条に基づき破壊検査を行った。 上記該当があれば……e																																						
		[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験]		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 品質管理についての資料・工事記録写真が整理されている。 <input type="checkbox"/> 仕様書等で定められている品質管理が、測定項目・測定頻度とも満足している。 <input type="checkbox"/> 材料の品質規格証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> 工場塗装の塗装記録が整理されており、湿度・塗り間隔等が確認できる。 <input type="checkbox"/> 当て傷等の塗装欠陥は補修されている。 <input type="checkbox"/> 現場塗装の記録が整理されており、湿度・塗り間隔等が確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場溶接の管理は仕様書・示方書等の規定どおり行われている。 <input type="checkbox"/> 溶接継手の試験が行われ、結果は全て判定基準を満たしている。 <input type="checkbox"/> 接合ボルトの締付け管理が仕様書・示方書の規定どおり行われ、必要な試験がおこなわれている。 <input type="checkbox"/> コンクリート面の処理は設計図書どおり行われている。 <input type="checkbox"/> コンクリート削孔の径、削孔長が確認できる。 <input type="checkbox"/> アンカー削孔時に既設鉄筋の切断をしていないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> アンカーの引っ張り試験は規定どおり行われ、結果は判定基準を満たしている。 <input type="checkbox"/> 注入材料の品質管理及び施工条件の管理が行われている。		※ 該当項目が80%以上 ……………a 該当項目が60%以上～80%未満……………b 該当項目が60%未満 ……………c																																						
		評価値 (0) 評価項目数 / (14) 評価対象項目数 = 票価値 (0 %)			評価	c																																						
Ⅲ 出来ばえ		a	b	c	d	e																																						
		仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い		他の事項に該当しない場合		仕上げが悪く、全体的に美観が悪い																																						
		● 下記に該当した「評価対象項目」による評価は実施しない。 <input type="checkbox"/> 検査員の是正指示により手直しを行い合格となった。 ……………d																																										
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> コンクリート表面は平滑で良く締め固められている。 <input type="checkbox"/> コンクリート面にジャンカ・あばた・型枠の目違い等がない。 <input type="checkbox"/> 現場塗装は、たれ・しわ・ゴミ巻込み等の欠陥がなく、ていねいに仕上げられている。 <input type="checkbox"/> 溶接面には欠陥がなく、ていねいに仕上げられている。 <input type="checkbox"/> 既設構造物とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 塗装・溶接・コンクリート面の手直しは、ていねいに行われている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="5">該当評価項目数</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>3項目</th> <th>4項目</th> <th>5項目</th> <th>6項目</th> <th>7、8項目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="4">評価値</th> <th>a</th> <td>3項目以上該当</td> <td>3項目以上該当</td> <td>4項目以上該当</td> <td>5項目以上該当</td> <td>6項目以上該当</td> </tr> <tr> <th>b</th> <td>2項目以上該当</td> <td>2項目以上該当</td> <td>3項目以上該当</td> <td>4項目以上該当</td> <td>4項目以上該当</td> </tr> <tr> <th>c</th> <td>1項目以上該当</td> <td>1項目以上該当</td> <td>2項目以上該当</td> <td>3項目以上該当</td> <td>3項目以上該当</td> </tr> <tr> <th>d</th> <td>該当なし</td> <td>該当なし</td> <td>1項目以下該当</td> <td>2項目以下該当</td> <td>2項目以下該当</td> </tr> </tbody> </table>				該当評価項目数							3項目	4項目	5項目	6項目	7、8項目	評価値	a	3項目以上該当	3項目以上該当	4項目以上該当	5項目以上該当	6項目以上該当	b	2項目以上該当	2項目以上該当	3項目以上該当	4項目以上該当	4項目以上該当	c	1項目以上該当	1項目以上該当	2項目以上該当	3項目以上該当	3項目以上該当	d	該当なし	該当なし	1項目以下該当	2項目以下該当	2項目以下該当
		該当評価項目数																																										
		3項目	4項目	5項目	6項目	7、8項目																																						
評価値	a	3項目以上該当	3項目以上該当	4項目以上該当	5項目以上該当	6項目以上該当																																						
	b	2項目以上該当	2項目以上該当	3項目以上該当	4項目以上該当	4項目以上該当																																						
	c	1項目以上該当	1項目以上該当	2項目以上該当	3項目以上該当	3項目以上該当																																						
	d	該当なし	該当なし	1項目以下該当	2項目以下該当	2項目以下該当																																						
		評価値	評価項目数 (0) 項目			評価	d																																					

考査項目別運用表

(土木工事・地盤改良工)

〔記入方法〕 該当する項目の□にレマークを記入する。なお、「評価対象項目」のうち当該工事で評価対象外の項目は削除すること。

〔 検 査 員 〕

考査項目	細 別	a	b	c	d	e																				
3 出来形及び出来ばえ	Ⅱ 品質	品質関係の試験結果が、規格値・試験基準を満足し、該当項目が80%以上が該当	品質関係の試験結果が、規格値・試験基準を満足し、該当項目60%以上～80%未満が該当	品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、該当項目が60%未満が該当	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。 <input type="checkbox"/> 検査員の是正指示により手直しを行い、合格となった。 上記該当があれば……d	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。 <input type="checkbox"/> 契約書第31条に基づき破壊検査を行った。 上記該当があれば……e																				
		〔関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験〕		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 品質管理についての資料・工事記録写真が整理されている。 <input type="checkbox"/> 改良材品質及び配合量は、事前配合試験結果と整合していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 使用機械のキャリブレーションが行われている。 <input type="checkbox"/> 深層混合処理・噴射攪拌工ではスラリーの品質管理が行われている。 <input type="checkbox"/> 砂杭では、砂の粒度試験が行われ、細粒含有率が許容値以下である。 <input type="checkbox"/> チェックボーリングは指定位置で行われ、試験強度(圧縮強度等)は指定値を上回っている。 <input type="checkbox"/> 施工記録(杭頭・杭先端・注入量・引上速度・吐出圧等)が整理されている。 <input type="checkbox"/> 高圧噴射杭の杭径条件(土質CΦ・引上速度・吐出圧)は承諾条件と整合している。 <input type="checkbox"/> 事前ボーリングの結果は整理され、想定地盤と整合していることが確認できる。		※ 該当項目が80%以上……………a 該当項目が60%以上～80%未満……………b 該当項目が60%未満……………c																				
		評価値	(0) 評価項目数 / (9) 評価対象項目数 = 票価値 (0 %)			評価	c																			
Ⅲ 出来ばえ		a	b	c	d	e																				
		仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い			他の事項に該当しない場合	仕上げが悪く、全体的に美観が悪い																				
		● 下記に該当した「評価対象項目」による評価は実施しない。 <input type="checkbox"/> 検査員の是正指示により手直しを行い合格となった。……………d																								
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 工事記録写真及び記録から、不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。 <input type="checkbox"/> 工事記録写真及び記録から、杭打設位置の管理状況が確認できる。 <input type="checkbox"/> チェックボーリング結果から、固化範囲(杭頭・杭端・固化長)が確認できる。 <input type="checkbox"/> 土工の仕上げが良い。		<table border="1" style="margin: auto;"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="2">該当評価項目数</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>3項目</th> <th>4項目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">評価値</td> <td>a</td> <td>3項目以上該当</td> <td>3項目以上該当</td> </tr> <tr> <td>b</td> <td>2項目以上該当</td> <td>2項目以上該当</td> </tr> <tr> <td>c</td> <td>1項目以上該当</td> <td>1項目以上該当</td> </tr> <tr> <td>d</td> <td>該当なし</td> <td>該当なし</td> </tr> </tbody> </table>				該当評価項目数				3項目	4項目	評価値	a	3項目以上該当	3項目以上該当	b	2項目以上該当	2項目以上該当	c	1項目以上該当	1項目以上該当	d	該当なし	該当なし
		該当評価項目数																								
		3項目	4項目																							
評価値	a	3項目以上該当	3項目以上該当																							
	b	2項目以上該当	2項目以上該当																							
	c	1項目以上該当	1項目以上該当																							
	d	該当なし	該当なし																							
		評価値	評価項目数 (0) 項目			評価	d																			

考査項目別運用表

(土木工事・杭基礎工)

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。なお、「評価対象項目」のうち当該工事で評価対象外の項目は削除すること。

[検査員]

考査項目	細別	a	b	c	d	e																																							
3 出来形及び出来ばえ	II 品質	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が、規格値・試験基準を満足し、該当項目が80%以上が該当	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が、規格値・試験基準を満足し、該当項目60%以上～80%未満が該当	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、該当項目が60%未満が該当	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。																																							
		[関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験]																																											
	「評価対象項目」		<input type="checkbox"/> 品質管理についての資料・工事記録写真が整理されている。 <input type="checkbox"/> 杭の打止め管理方法、または場所打ち杭の施工管理方法等が、施工計画書に記載されている。 <input type="checkbox"/> 材料の品質規格を証明する、ミルシート・配合計画書・製作計画書等が整理されている。 <input type="checkbox"/> 支持層への根入れ長は、規定の数値を満たしている。 <input type="checkbox"/> 既成杭の現場溶接記録(杭軸のズレ・溶接条件・検査結果)が整理されている。 <input type="checkbox"/> 溶接継手の試験は、有資格者により規定頻度行われている。 <input type="checkbox"/> 杭に損傷及び補修痕がない。 <input type="checkbox"/> 中掘杭の先端処理は、適切(攪拌位置・噴出圧・噴出量等)に行われ、施工記録も整理されている。 <input type="checkbox"/> 杭頭処理(埋込長・帯筋間隔・杭頭筋溶接仕様等)は、仕様書の規定どおり行われている。 <input type="checkbox"/> 杭頭余裕コンクリートは50cm以上あり、高さは一定である。 <input type="checkbox"/> 場所打ち杭の鉄筋かごは、主筋・配筋とも設計図書のとおり製作されている。 <input type="checkbox"/> 鉄筋かごのスペーサーは規定どおり設置されている。 <input type="checkbox"/> トレミー管によるコンクリート打設記録、(トレミー管下端とコンクリート立上がり高等)が整理されている。 <input type="checkbox"/> コンクリートの打設記録、搬入伝票、試験成績が整理されている。 <input type="checkbox"/> 孔内水位の変動、安定液濃度・比重の管理が行われている。 <input type="checkbox"/> 杭底検尺は測定値が確認できるか、又は監督員の立会で行われている。 <input type="checkbox"/> ライナープレートの組立にあたって、編心と歪みが少なくなるよう配慮されている。 <input type="checkbox"/> 裏込材注入の圧力等が施工記録により確認できる。			<input type="checkbox"/> 検査員の是正指示により手直しを行い、合格となった。 上記該当があれば……d	<input type="checkbox"/> 契約書第31条に基づき破壊検査を行った。 上記該当があれば……e																																						
評価値	(0)	評価項目数/(18)	評価対象項目数=票価値(0 %)		評価	c																																							
III 出来ばえ		a	b	c	d	e																																							
	仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い		他の事項に該当しない場合		仕上げが悪く、全体的に美観が悪い																																								
	● 下記に該当した「評価対象項目」による評価は実施しない。 <input type="checkbox"/> 検査員の是正指示により手直しを行い合格となった。 ………d																																												
「評価対象項目」		<input type="checkbox"/> 場所打ち杭の杭頭仕上げ、既製杭の杭頭面が良い。 <input type="checkbox"/> 既成杭頭部に、われ・ゆがみ等がない。 <input type="checkbox"/> 場所打ち杭のはつり部に亀裂等がない。 <input type="checkbox"/> 場所打ち杭のコンクリート面は密実で良好である。 <input type="checkbox"/> 場所打ち杭の鉄筋かぶりは、設計図数の数値を確保している。 <input type="checkbox"/> 場所打ち杭の頭部筋に曲がり等がない。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。				<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="5">該当評価項目数</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>3項目</th> <th>4項目</th> <th>5項目</th> <th>6項目</th> <th>7、8項目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="4">評価値</th> <th>a</th> <td>3項目以上該当</td> <td>3項目以上該当</td> <td>4項目以上該当</td> <td>5項目以上該当</td> <td>6項目以上該当</td> </tr> <tr> <th>b</th> <td>2項目以上該当</td> <td>2項目以上該当</td> <td>3項目以上該当</td> <td>4項目以上該当</td> <td>4項目以上該当</td> </tr> <tr> <th>c</th> <td>1項目以上該当</td> <td>1項目以上該当</td> <td>2項目以上該当</td> <td>3項目以上該当</td> <td>3項目以上該当</td> </tr> <tr> <th>d</th> <td>該当なし</td> <td>該当なし</td> <td>1項目以下該当</td> <td>2項目以下該当</td> <td>2項目以下該当</td> </tr> </tbody> </table>			該当評価項目数							3項目	4項目	5項目	6項目	7、8項目	評価値	a	3項目以上該当	3項目以上該当	4項目以上該当	5項目以上該当	6項目以上該当	b	2項目以上該当	2項目以上該当	3項目以上該当	4項目以上該当	4項目以上該当	c	1項目以上該当	1項目以上該当	2項目以上該当	3項目以上該当	3項目以上該当	d	該当なし	該当なし	1項目以下該当	2項目以下該当	2項目以下該当
		該当評価項目数																																											
		3項目	4項目	5項目	6項目	7、8項目																																							
評価値	a	3項目以上該当	3項目以上該当	4項目以上該当	5項目以上該当	6項目以上該当																																							
	b	2項目以上該当	2項目以上該当	3項目以上該当	4項目以上該当	4項目以上該当																																							
	c	1項目以上該当	1項目以上該当	2項目以上該当	3項目以上該当	3項目以上該当																																							
	d	該当なし	該当なし	1項目以下該当	2項目以下該当	2項目以下該当																																							
評価値	評価項目数(0)	項目		評価	d																																								

※ 該当項目が80%以上 …………… a
 該当項目が60%以上～80%未満 …………… b
 該当項目が60%未満 …………… c

考查項目別運用表

(土木工事・貯水槽設置工)

〔記入方法〕 該当する項目の□にレマークを記入する。なお、「評価対象項目」のうち当該工事で評価対象外の項目は削除すること。

[検 査 員]

考 査 項 目	細 別	a	b	c	d	e																																					
3 出来形及び出来ばえ	Ⅱ 品質	品質関係の試験結果が、規格値・試験基準を満足し、該当項目が80%以上が該当	品質関係の試験結果が、規格値・試験基準を満足し、該当項目60%以上～80%未満が該当	品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、該当項目が60%未満が該当	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。																																					
		〔関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験〕			<input type="checkbox"/> 検査員の是正指示により手直しを行い、合格となった。 上記該当があれば……d	<input type="checkbox"/> 契約書第31条に基づき破壊検査を行った。 上記該当があれば……e																																					
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 品質管理についての資料・工事記録写真が整理されている。 <input type="checkbox"/> 材料の品質規格証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> 仕様書で定められている品質管理の種類(強度・スランプ・空気量等)・頻度が適切に実施されている。 <input type="checkbox"/> 施工・気象の各条件に適した運搬時間・打設時の投入高さ・締め時のバイブレーターの機種を適切に行っている。(寒中及び暑中コンクリート等を含む) <input type="checkbox"/> 貯水槽のボルトの締付けが、仕様書の手順通りに行われたことが工事写真・記録簿等で確認できた。 <input type="checkbox"/> 止水剤等の塗布量が仕様書の塗布量を満足していたことが、写真・記録簿等で確認できた。 <input type="checkbox"/> コンクリートの現場養生は、方法・期間とも仕様書の規定どおり実施されている。 <input type="checkbox"/> 鉄筋(鋼材)の本数、配置位置及び間隔が図面どおりに施工されている。 <input type="checkbox"/> 鉄筋(鋼材)の加工形状・継手部が、仕様書等で定められたとおりに施工されている。 <input type="checkbox"/> 適切な材質のスペーサを適切に配置し、鉄筋のかぶりを確保している。 <input type="checkbox"/> JIS規格品以外のコンクリートを使用する場合、仕様書の指定による配合決定等が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 基礎地盤の整形、清掃、湧水処理対策等が適切に実施されている。 <input type="checkbox"/> 製品の保管、吊り込み、据え付け等に充分注意を払っていることが確認できる。 ● 次の事項のうち、該当する事項がある場合は評価対象事項とすること。 <input type="checkbox"/> 現場打ち部について、クラックがある場合、進行性又は有害なクラックがなく、発生したクラックに対しては監督員と協議のうえ適正な処理を行っている。 該当あれば……c			※ 該当項目が80%以上 …………… a 該当項目が60%以上～80%未満 …… b 該当項目が60%未満 …………… c																																						
		評価値	(0)	評価項目数/(14)	評価対象項目数=票価値(0 %)	評 価	c																																				
Ⅲ 出来ばえ		a	b	c	d	e																																					
	仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い		他の事項に該当しない場合		仕上げが悪く、全体的に美観が悪い																																						
	● 下に該当した「評価対象項目」による評価は実施しない。 <input type="checkbox"/> 検査員の是正指示により手直しを行い合格となった。 …………… d																																										
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形が記録写真で判断できる。 <input type="checkbox"/> 注水試験により水位の変動がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の表面にジャンカ・あばた・型枠の目違い等がない。 <input type="checkbox"/> 隣接構造物・地山等との取付け・すり合わせが良い。 <input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形が写真で的確に判断できる。 <input type="checkbox"/> 残土処理が適切に実施されている。 <input type="checkbox"/> 標識位置について向き、角度等に配慮がある。			<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="5">該当評価項目数</th> </tr> <tr> <th>3項目</th> <th>4項目</th> <th>5項目</th> <th>6項目</th> <th>7、8項目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">評価値</td> <td>a</td> <td>3項目以上該当</td> <td>3項目以上該当</td> <td>4項目以上該当</td> <td>5項目以上該当</td> <td>6項目以上該当</td> </tr> <tr> <td>b</td> <td>2項目以上該当</td> <td>2項目以上該当</td> <td>3項目以上該当</td> <td>4項目以上該当</td> <td>4項目以上該当</td> </tr> <tr> <td>c</td> <td>1項目以上該当</td> <td>1項目以上該当</td> <td>2項目以上該当</td> <td>3項目以上該当</td> <td>3項目以上該当</td> </tr> <tr> <td>d</td> <td>該当なし</td> <td>該当なし</td> <td>1項目以下該当</td> <td>2項目以下該当</td> <td>2項目以下該当</td> </tr> </tbody> </table>				該当評価項目数					3項目	4項目	5項目	6項目	7、8項目	評価値	a	3項目以上該当	3項目以上該当	4項目以上該当	5項目以上該当	6項目以上該当	b	2項目以上該当	2項目以上該当	3項目以上該当	4項目以上該当	4項目以上該当	c	1項目以上該当	1項目以上該当	2項目以上該当	3項目以上該当	3項目以上該当	d	該当なし	該当なし	1項目以下該当	2項目以下該当	2項目以下該当
		該当評価項目数																																									
		3項目	4項目	5項目	6項目	7、8項目																																					
評価値	a	3項目以上該当	3項目以上該当	4項目以上該当	5項目以上該当	6項目以上該当																																					
	b	2項目以上該当	2項目以上該当	3項目以上該当	4項目以上該当	4項目以上該当																																					
	c	1項目以上該当	1項目以上該当	2項目以上該当	3項目以上該当	3項目以上該当																																					
	d	該当なし	該当なし	1項目以下該当	2項目以下該当	2項目以下該当																																					
		評価値	評価項目数(0)	項目	評 価	d																																					

考查項目別運用表

(建築工事)

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。なお、「評価対象項目」のうち当該工事で評価対象外の項目は削除すること。

[検査員]

考查項目	細 別	a	b	c	d	e
3 出来形及び出来ばえ	I 出来形	出来形管理が適切である	出来形管理がほぼ適切である	他の事項に該当しない	出来形管理がやや不備である	出来形管理が不備である
		<p>● 下記に該当した場合「評価対象項目」による評価は実施しない。 出来形が、測定項目・測定基準及び規格値を満足せず、規格値を超えるものがあったため、次の措置を行った。</p> <p><input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。 該当あれば……………d</p> <p><input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。 該当あれば ……………e</p> <p>「評価対象項目」</p> <p><input type="checkbox"/> 各種法令に基づく諸官庁の検査に事前に合格している。</p> <p><input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形が、写真で的確に判断できる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 「 」</p> <p><input type="checkbox"/> 杭心のズレ・杭長等、杭の施工精度が良好であった。</p> <p><input type="checkbox"/> 鉄筋の配筋状況が良好であることが、工事写真等により確認できた。</p> <p><input type="checkbox"/> コンクリートの寸法精度(位置・断面寸法・平坦さ)が良好であった。</p> <p><input type="checkbox"/> 鉄骨のボルトの締め付けが、仕様書の手順どおりに行われたことが確認できた。</p> <p><input type="checkbox"/> 鉄骨の建入試験結果が良好であった。</p> <p><input type="checkbox"/> 型枠内の清掃が行き届いており、コンクリートの仕上り面に鋸ぐず、ごみ等がない。</p> <p><input type="checkbox"/> タイルの貼り付け精度が良好で、工法は設計図書の内容を満たしている。</p> <p><input type="checkbox"/> 木工事の取り付け精度が高く、隙間、きしみ等の問題がなかった。</p> <p><input type="checkbox"/> 左官仕上げの状態に、不陸・クラックがなかった。</p> <p><input type="checkbox"/> 建具(ドア・サッシ類)の可動部分の不具合がなかった。</p> <p><input type="checkbox"/> ガラスの厚み、種類、留め材の施工は適切であった。</p> <p><input type="checkbox"/> 戸当たり、手摺、ハンドル類の取り付け位置等、使い勝手への配慮があった。</p> <p><input type="checkbox"/> 各仕上げ材料の表面仕上げや、端部処理の状況が良好であった。</p> <p><input type="checkbox"/> 仕上げ塗料の塗布量が、設計図書の塗布量を満足していた。</p> <p><input type="checkbox"/> 塗装の施工が良好で、塗り残し・ムラがなかった。</p> <p><input type="checkbox"/> 塗装の重ね塗りについて工夫がみられ、容易に確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 仕上げ材の取り付けは精度が高く、ばらつきが少なかった。</p> <p><input type="checkbox"/> 樹木の樹高・幹周り・葉張等の寸法が、規格値を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> 構内道路舗装の基準高・幅・厚さが、規格値を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> 屋外付帯構造物等の位置及び延長・高さ・幅等の寸法が、規格値を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> 除却埋設物の現況を適宜確認し、適切に施工した。</p> <p><input type="checkbox"/> 既存杭等の存置物の表示が適切に行われている。</p>				
		評価値 (0)	評価項目数 / (24)	評価対象項目数 = 票価値 (0 %)	評価 d	

該当項目が90%以上 ……………a
 該当項目が80%以上～90%未満……………b
 該当項目が60%以上～80%未満……………c
 該当項目が60%未満 ……………d
 ※ 削除後の評価対象項目が2項目以下の場合はC評価とする。

考查項目別運用表

(建築工事)

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。なお、「評価対象項目」のうち当該工事で評価対象外の項目は削除すること。

[検査員]

考查項目	細 別	a	b	c	d	e
3 出来形及び出来ばえ	II 品 質	品質管理が適切であった	品質管理がほぼ適切であった	他の事項に該当しない	品質管理がやや不備である	品質管理が不備である
		<p>● 下に該当した場合「評価対象項目」による評価は実施しない。</p> <p><input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。 該当あれば……………d</p> <p><input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。 該当あれば ……………e</p>				
		<p>「評価対象項目」</p> <p><input type="checkbox"/> 材料検査が適切な時期、内容等で実施され、これに合格している。</p> <p><input type="checkbox"/> 品質管理に関する工事写真が明瞭で、不足がないよう整理されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工計画書に定められた品質計画により管理されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 杭材料の材料検査を実施し、規格または性能を満足する資料が整理されていた。</p> <p><input type="checkbox"/> 鉄筋の材料検査を実施し、規格または性能を満足する資料が整理されていた。</p> <p><input type="checkbox"/> 鉄筋の圧接試験結果が良好で、それを証明する資料が整理されていた。</p> <p><input type="checkbox"/> コンクリートの配合、強度が規格値を満足し、それを証明する資料が整理されていた。</p> <p><input type="checkbox"/> 鉄骨の材料検査を実施し、規格または性能を満足する資料が整理されていた。</p> <p><input type="checkbox"/> 鉄骨の溶接試験結果が良好で、それを証明する資料が整理されていた。</p> <p><input type="checkbox"/> 建具の性能等級が設計書のとおり確保され、これを示す資料が整理されていた。</p> <p><input type="checkbox"/> 塗装の種類が設計図書のとおり実施され、これを示す資料が整理されていた。</p> <p><input type="checkbox"/> 仕上げ材料について、メーカーによる性能試験が実施され、要求性能を満足する資料が整理されていた。</p> <p><input type="checkbox"/> 各種材料の保証書など、保証を担保する資料が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 騒音・振動・粉塵対策が適切に行われ、工事記録写真で確認できる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 「 J</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 「 J</p>				
		<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>該当項目が⁶90%以上 ……………a</p> <p>該当項目が⁶80%以上～90%未満……………b</p> <p>該当項目が⁶60%以上～80%未満……………c</p> <p>該当項目が⁶60%未満 ……………d</p> <p>※ 削除後の評価対象項目が2項目以下の場合はC評価とする。</p> </div>				
評価値	(0)	評価項目数	(14)	評価対象項目数	=票価値	(0 %)
評価						d

考查項目別運用表

(建築改修工事)

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。なお、「評価対象項目」のうち当該工事で評価対象外の項目は削除すること。

[検査員]

考查項目	細 別	a	b	c	d	e	
3 出来形及び出来ばえ	I 出来形	出来形管理が適切である	出来形管理がほぼ適切である	他の事項に該当しない	出来形管理がやや不備である	出来形管理が不備である	
		<p>● 下に該当した場合「評価対象項目」による評価は実施しない。 出来形が、測定項目・測定基準及び規格値を満足せず、規格値を超えるものがあつたため、次の措置を行った。</p> <p><input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。 該当あれば……………d</p> <p><input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。 該当あれば ……………e</p> <p>「評価対象項目」</p> <p><input type="checkbox"/> 各種法令に基づく諸官庁の検査に事前に合格している。</p> <p><input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形が、写真で的確に判断できる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 「 」</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 「 」</p> <p><input type="checkbox"/> 鉄筋の配筋状況が良好であることが、工事写真等により確認できた。</p> <p><input type="checkbox"/> コンクリートの寸法精度(位置・断面寸法・平坦さ)が良好であった。</p> <p><input type="checkbox"/> 鉄骨のボルトの締め付けが、仕様書の手順どおりに行われたことが確認できた。</p> <p><input type="checkbox"/> 鉄骨の建入試験結果が良好であった。</p> <p><input type="checkbox"/> 型枠内の清掃が行き届いており、コンクリートの仕上り面に鋸くず、ごみ等がない。</p> <p><input type="checkbox"/> タイルの貼り付け精度が良好で、工法は設計図書の内容を満たしていた。</p> <p><input type="checkbox"/> 木工事の取り付け精度が高く、隙間、きしみ等の問題がなかった。</p> <p><input type="checkbox"/> 左官仕上げの状態に、不陸・クラックがなかった。</p> <p><input type="checkbox"/> 建具(ドア・サッシ類)の可動部分の不具合がなかった。</p> <p><input type="checkbox"/> ガラスの厚み、種類、留め材の施工は適切であった。</p> <p><input type="checkbox"/> 仕上げ材の取り付け位置について、使い勝手への配慮があつた。</p> <p><input type="checkbox"/> 仕上げ面の下地処理等が適切であった。</p> <p><input type="checkbox"/> 各仕上げ材料の表面仕上げや、端部処理の状況が良好であった。</p> <p><input type="checkbox"/> 仕上げ塗料の塗布量が、設計図書の塗布量を満足していた。</p> <p><input type="checkbox"/> 塗装の施工が良好で、塗り残し・ムラがなかった。</p> <p><input type="checkbox"/> 塗装の重ね塗りについて工夫がみられ、容易に確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 仕上げ材の取り付けは精度が高く、ばらつきが少なかった。</p> <p><input type="checkbox"/> 樹木の樹高・幹周り・葉張等の寸法が、規格値を満足していた。</p> <p><input type="checkbox"/> 構内舗装の基準高・幅・厚さが、規格値を満足していた。</p> <p><input type="checkbox"/> 屋外付帯構造物等の位置及び延長・高さ・幅等の寸法が、規格値を満足していた。</p> <p><input type="checkbox"/> 除却埋設物の現況を適宜確認し、適切に施工した。</p> <p><input type="checkbox"/> 既存杭等の存置物の表示が適切に行われている。</p>					
		評価値 (0)	評価項目数 / (24)	評価対象項目数 = 票価値 (0 %)	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>該当項目が90%以上 ……………a</p> <p>該当項目が80%以上～90%未満……………b</p> <p>該当項目が60%以上～80%未満……………c</p> <p>該当項目が60%未満 ……………d</p> <p>※ 削除後の評価対象項目が2項目以下の場合はC評価とする。</p> </div>		評価 d

考查項目別運用表

(建築改修工事)

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。なお、「評価対象項目」のうち当該工事で評価対象外の項目は削除すること。

[検査員]

考查項目	細 別	a	b	c	d	e	
3 出来形及び出来ばえ	II 品 質	品質管理が適切であった	品質管理がほぼ適切であった	他の事項に該当しない	品質管理がやや不備である	品質管理が不備である	
		<p>● 下記に該当した場合「評価対象項目」による評価は実施しない。</p> <p><input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。 該当あれば……………d</p> <p><input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。 該当あれば ……………e</p>					
		<p>「評価対象項目」</p> <p><input type="checkbox"/> 材料検査が適切な時期、内容で実施され、監督員の承諾を受けている。</p> <p><input type="checkbox"/> 品質管理に関する工事写真が明瞭で不足がないよう整理されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工計画書に定められた品質計画により管理されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 材料検査・試験を実施し、規格または性能を満足する資料が整理されていた。</p> <p><input type="checkbox"/> 仕上げ材料について、メーカーによる性能試験が実施され、要求性能を満足する資料が整理されていた。</p> <p><input type="checkbox"/> 各種材料の保証書など、保証を担保する資料が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 騒音・振動・粉塵対策が適切に行われ、工事記録写真で確認できる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 「 」</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 「 」</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 「 」</p>					
		<p>該当項目が90%以上 ……………a</p> <p>該当項目が80%以上～90%未満……………b</p> <p>該当項目が60%以上～80%未満……………c</p> <p>該当項目が60%未満 ……………d</p> <p>※ 削除後の評価対象項目が2項目以下の場合はC評価とする。</p>					
		<p>評価値 (0) 評価項目数 / (7) 評価対象項目数 = 票価値 (0 %)</p>				評価	d

考査項目別運用表

(解体工事)

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。なお、「評価対象項目」のうち当該工事で評価対象外の項目は削除すること。

[検査員]

考査項目	細 別	a	b	c	d	e	
3 出来形及び出来ばえ	I 出来形	出来形管理が適切である	出来形管理がほぼ適切である	他の事項に該当しない	出来形管理がやや不備である	出来形管理が不備である	
		<p>● 下記に該当した場合「評価対象項目」による評価は実施しない。 出来形が、測定項目・測定基準及び規格値を満足せず、規格値を超えるものがあつたため、次の措置を行った。</p> <p><input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。 該当あれば……………d</p> <p><input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。 該当あれば ……………e</p> <p>「評価対象項目」</p> <p><input type="checkbox"/> 各種法令に基づく諸官庁の検査に事前に合格している。</p> <p><input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形が、写真で的確に判断できる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 「 」</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 「 」</p> <p><input type="checkbox"/> 仕上げ面の下地処理等が適切であつた。</p> <p><input type="checkbox"/> 仕上げ塗料の塗布量が、設計図書の塗布量を満足していた。</p> <p><input type="checkbox"/> 塗装の施工が良好で、塗り残し・ムラがなかつた。</p> <p><input type="checkbox"/> 仕上げ材の取り付けは精度が高く、ばらつきが少なかつた。</p> <p><input type="checkbox"/> 各仕上げ材料の表面仕上げや、端部処理の状況が良好であつた。</p> <p><input type="checkbox"/> 樹木の樹高・幹周り・葉張等の寸法が、規格値を満足していた。</p> <p><input type="checkbox"/> 構内舗装の基準高・幅・厚さが、規格値を満足していた。</p> <p><input type="checkbox"/> 屋外付帯構造物等の位置及び延長・高さ・幅等の寸法が、規格値を満足していた。</p> <p><input type="checkbox"/> 除却埋設物の現況を適宜確認し、適切に施工した。</p> <p><input type="checkbox"/> 埋設物等に必要な処理を適切に行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 既存杭等の存置物の表示が適切に行われている。</p>					
		<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;"> 該当項目が90%以上 ……………a 該当項目が80%以上～90%未満……………b 該当項目が60%以上～80%未満……………c 該当項目が60%未満 ……………d ※ 削除後の評価対象項目が2項目以下の場合はC評価とする。 </div>					
		評価値	(0)	評価項目数 / (13)	評価対象項目数 = 票価値 (0 %)	評価	d

考査項目別運用表

(解体工事)

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。なお、「評価対象項目」のうち当該工事で評価対象外の項目は削除すること。

[検査員]

考査項目	細 別	a	b	c	d	e	
3 出来形及び 出来ばえ	Ⅲ 出来ばえ	仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い		他の事項に該当しない	仕上げが悪く、全体的に美観が悪い		
		<p>● 下記に該当した場合「評価対象項目」による評価は実施しない。</p> <p><input type="checkbox"/> 検査員の是正指示により手直しを行い合格となった。…………d</p> <p>「評価対象項目」</p> <p><input type="checkbox"/> その他関連工事との取り合いが良好であった。</p> <p><input type="checkbox"/> 適切な養生が行われていた。</p> <p><input type="checkbox"/> 適切なクリーニングが行われ、施工時の残材、埃等がなかった。</p> <p><input type="checkbox"/> 各仕上げ材料等が堅固に取り付けられている。</p> <p><input type="checkbox"/> 使用者に対する安全性・環境・維持管理(保守点検)への配慮が十分行われている。</p> <p><input type="checkbox"/> 整地がされており、著しい不陸がない</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 「 J</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 「 J</p>					
		該当項目が90%以上 …………… a 該当項目が80%以上～90%未満 …… b 該当項目が60%以上～80%未満 …… c 該当項目が60%未満 …………… d ※ 削除後の評価対象項目が2項目以下の場合は0評価とする。					
		評価値 (0)	評価項目数 / (6)		評価対象項目数 = 票価値 (0 %)		評価 d

考査項目別運用表

(機械設備工事)

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。なお、「評価対象項目」のうち当該工事で評価対象外の項目は削除すること。

[検査員]

考査項目	細 別	a	b	c	d	e	
3 出来形及び出来ばえ	I 出来形	出来形管理が適切である	出来形管理がほぼ適切である	他の事項に該当しない	出来形管理がやや不備である	出来形管理が不備である	
		<p>● 下記に該当した場合「評価対象項目」による評価は実施しない。</p> <p><input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。 該当あれば……………d</p> <p><input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。 該当あれば……………e</p>					
		<p>「評価対象項目」</p> <p><input type="checkbox"/> 機器等工場試験成績表・水圧・満水・気密試験成績表が整理されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 各種技術計算書(耐震・防震等)が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 諸官庁検査は、事前に検査を受けて合格している。</p> <p><input type="checkbox"/> 工場製作物及び隠蔽・埋設箇所等不可視部分の写真記録が適切である。</p> <p><input type="checkbox"/> 各機器及び材料の外観・構造・形状寸法・数量が設計図書を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> 各機材の試験測定の結果が、法令及び設計図書を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> 各機器の運転・停止等の動作性能が設計値(設計図書)を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> 完了時総合試験運転における試験データ、機能確認が適切に行われている。</p> <p><input type="checkbox"/> 各機器の取付・据付が法令及び設計図書を満足している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ㊸</p> <p style="text-align: right;">」</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ㊸</p> <p style="text-align: right;">」</p>					
		<p>評価値 (0)評価項目数/(9)評価対象項目数=票価値(0 %)</p>					評価
	II 品質	a	b	c	d	e	
		品質管理が適切であった	品質管理がほぼ適切であった	他の事項に該当しない	品質管理がやや不備である	品質管理が不備である	
		<p>● 下記に該当した場合「評価対象項目」による評価は実施しない。</p> <p><input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。 該当あれば……………d</p> <p><input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。 該当あれば……………e</p>					
		<p>「評価対象項目」</p> <p><input type="checkbox"/> 製品の機能・性能管理が設計図書のとおり実施され、内容が確認でき欠陥がなく満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> 工場製作物の品質管理が的確に行われ、設計図書等に適合する工場試験成績表、または出荷証明書等が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 各機材の品質管理がなされ、設計図書等に適合する製造者の仕様書等が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 各機器の運転・停止等の性能が、容易に判別できる資料等が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 各機器の製造者及び製造年月日が、判別できる資料が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 各機器の保証書など製品の保証を担保する書類が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 溶接の品質管理が設計図書のとおり実施され、それを証明する資料が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 塗装の品質管理(塗装回数・厚さ・材質等)が設計図書のとおり実施され、それを証明する資料が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 材料検査が適切な時期・内容で実施され、監督員の承諾を受けている。</p> <p><input type="checkbox"/> 各機材品質及び形状寸法が均一で、ばらつきが少ない。</p> <p><input type="checkbox"/> 異種金属との接続など腐食に対する配慮が適切に行われている。</p> <p><input type="checkbox"/> 操作制御関係が、所定の機能を有しているとともに、必要な安全装置・保護装置の機能が確認でき、満足している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ㊸</p> <p style="text-align: right;">」</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ㊸</p> <p style="text-align: right;">」</p>					
<p>評価値 (0)評価項目数/(12)評価対象項目数=票価値(0 %)</p>					評価	d	

該当項目が90%以上……………a

該当項目が80%以上～90%未満……………b

該当項目が60%以上～80%未満……………c

該当項目が60%未満……………d

※ 削除後の評価対象項目が2項目以下の場合はC評価とする。

該当項目が90%以上……………a

該当項目が80%以上～90%未満……………b

該当項目が60%以上～80%未満……………c

該当項目が60%未満……………d

※ 削除後の評価対象項目が2項目以下の場合はC評価とする。

考查項目別運用表

(機械設備改修工事)

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。なお、「評価対象項目」のうち当該工事で評価対象外の項目は削除すること。

[検査員]

考査項目	細 別	a	b	c	d	e
3 出来形及び出来ばえ	I 出来形	出来形管理が適切である	出来形管理がほぼ適切である	他の事項に該当しない	出来形管理がやや不備である	出来形管理が不備である
		<p>● 下記に該当した場合「評価対象項目」による評価は実施しない。</p> <p><input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。 該当あれば……………d</p> <p><input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。 該当あれば……………e</p>				
		<p>「評価対象項目」</p> <p><input type="checkbox"/> 機器等工場試験成績表・水圧・満水・気密試験成績表が整理されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 各種技術計算書(耐震・防震等)が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 諸官庁検査は、事前に検査を受けて合格している。</p> <p><input type="checkbox"/> 工場製作物及び隠蔽・埋設箇所等不可視部分の写真記録が適切である。</p> <p><input type="checkbox"/> 各機器及び材料の外観・構造・形状寸法・数量が設計図書を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> 各機材の試験測定の結果が、法令及び設計図書を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> 各機器の運転・停止等の動作性能が設計値(設計図書)を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> 完了時総合試験運転における試験データ、機能確認が適切に行われている。</p> <p><input type="checkbox"/> 各機器の取付・据付が法令及び設計図書を満足している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 「 J</p>				
		評価値 (0)	評価項目数 / (18)	評価対象項目数 = 票価値 (0 %)	評価	d
	II 品質	品質管理が適切であった	品質管理がほぼ適切であった	他の事項に該当しない	品質管理がやや不備である	品質管理が不備である
		<p>● 下記に該当した場合「評価対象項目」による評価は実施しない。</p> <p><input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。 該当あれば……………d</p> <p><input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。 該当あれば……………e</p>				
		<p>「評価対象項目」</p> <p><input type="checkbox"/> 各種配管経路図等が作成されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 製品の機能・性能管理が設計図書のとおり実施され、内容が確認でき欠陥がなく満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> 工場製作物の品質管理が的確に行われ、設計図書等に適合する工場試験成績表、または出荷証明書等が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 各機材の品質管理がなされ、設計図書等に適合する製造者の仕様書等が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 各機器の運転・停止等の性能が、容易に判別できる資料等が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 各機器の製造者及び製造年月日が、判別できる資料が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 各機器の保証書など製品の保証を担保する書類が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 溶接の品質管理が設計図書のとおり実施され、それを証明する資料が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 塗装の品質管理(塗装回数・厚さ・材質等)が設計図書のとおり実施され、それを証明する資料が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 材料検査が適切な時期・内容で実施され、監督員の承諾を受けている。</p> <p><input type="checkbox"/> 各機材品質及び形状寸法が均一で、ばらつきが少ない。</p> <p><input type="checkbox"/> 異種金属との接続など腐食に対する配慮が適切に行われている。</p> <p><input type="checkbox"/> 操作制御関係が、所定の機能を有しているとともに、必要な安全装置・保護装置の機能が確認でき、満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> 各種法令にもとづき、フロンやPCB等の環境汚染物質の処理が適切に管理されていた。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 「 J</p>				
		評価値 (0)	評価項目数 / (14)	評価対象項目数 = 票価値 (0 %)	評価	d

考查項目別運用表

(電気設備工事)

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。なお、「評価対象項目」のうち当該工事で評価対象外の項目は削除すること。

[検査員]

考查項目	細別	a	b	c	d	e		
3 出来形及び出来ばえ	I 出来形	出来形管理が適切である	出来形管理がほぼ適切である	他の事項に該当しない	出来形管理がやや不備である	出来形管理が不備である		
		<p>● 下記に該当した場合「評価対象項目」による評価は実施しない。</p> <p><input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。 該当あれば……………d</p> <p><input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。 該当あれば……………e</p>						
		<p>「評価対象項目」</p> <p><input type="checkbox"/> 各種技術計算書(耐震・負荷・風圧等)が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 諸官庁検査は、事前に検査を受けて合格している。</p> <p><input type="checkbox"/> 工場製作物及び隠蔽・埋設箇所等不可視部分の写真記録が適切である。</p> <p><input type="checkbox"/> 各機材の試験測定の結果が、法令及び設計図書を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> 各機器の運転・停止等の動作性能が設計値(設計図書)を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> 各機器の取付・据付が法令及び設計図書を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> 各機器及び材料の外観・構造・形状寸法・数量が設計図書を満足している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ㊦</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ㊦</p>					<p>該当項目が90%以上……………a</p> <p>該当項目が80%以上～90%未満……………b</p> <p>該当項目が60%以上～80%未満……………c</p> <p>該当項目が60%未満……………d</p> <p>※ 削除後の評価対象項目が2項目以下の場合はC評価とする。</p>	
評価値	(0)	評価項目数	(7)	評価対象項目数	=票価値	(0 %)	評価	d
	II 品質	a	b	c	d	e		
		品質管理が適切であった	品質管理がほぼ適切であった	他の事項に該当しない	品質管理がやや不備である	品質管理が不備である		
		<p>● 下記に該当した場合「評価対象項目」による評価は実施しない。</p> <p><input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。 該当あれば……………d</p> <p><input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。 該当あれば……………e</p>						
<p>「評価対象項目」</p> <p><input type="checkbox"/> 仕上がり状態が良く、施工精度にムラがなく、全体的な美観に優れている。</p> <p><input type="checkbox"/> 関連工事との調整がされ、機能的に調和のとれた仕上がりとなっている。</p> <p><input type="checkbox"/> 使い勝手がよく、他工事との取り合いが良好であった。</p> <p><input type="checkbox"/> 異常な振動・騒音・過熱がなく、各機器の総合試験・機能・運転性能が優れている。</p> <p><input type="checkbox"/> 溶接・塗装・組立等細部への配慮がよい。</p> <p><input type="checkbox"/> 表示・標識・試験記録等が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 公共物としての安全性・環境・維持管理(運転・保守点検)への配慮が十分行われている。</p> <p><input type="checkbox"/> 適切なクリーニングが行われ、施工時の残材・埃等がなかった。</p> <p><input type="checkbox"/> 適切な養生が行われ、汚れやキズがなかった。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ㊦</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ㊦</p>					<p>該当項目が90%以上……………a</p> <p>該当項目が80%以上～90%未満……………b</p> <p>該当項目が60%以上～80%未満……………c</p> <p>該当項目が60%未満……………d</p> <p>※ 削除後の評価対象項目が2項目以下の場合はC評価とする。</p>			
評価値	(0)	評価項目数	(9)	評価対象項目数	=票価値	(0 %)	評価	d

考查項目別運用表

(電気設備改修工事)

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。なお、「評価対象項目」のうち当該工事で評価対象外の項目は削除すること。

[検査員]

考查項目	細別	a	b	c	d	e	
3 出来形及び出来ばえ	I 出来形	出来形管理が適切である	出来形管理がほぼ適切である	他の事項に該当しない	出来形管理がやや不備である	出来形管理が不備である	
		<p>● 下記に該当した場合「評価対象項目」による評価は実施しない。</p> <p><input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。 該当あれば……………d</p> <p><input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。 該当あれば……………e</p>					
		<p>「評価対象項目」</p> <p><input type="checkbox"/> 各種技術計算書(耐震・負荷・風圧等)が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 諸官庁検査は、事前に検査を受けて合格している。</p> <p><input type="checkbox"/> 工場製作物及び隠蔽・埋設箇所等不可視部分の写真記録が適切である。</p> <p><input type="checkbox"/> 各機材の試験測定の結果が、法令及び設計図書を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> 各機器の運転・停止等の動作性能が設計値(設計図書)を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> 各機器の取付・据付が法令及び設計図書を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> 各機器及び材料の外観・構造・形状寸法・数量が設計図書を満足している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ㊦</p> <p style="text-align: center;">J</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ㊦</p> <p style="text-align: center;">J</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>該当項目が90%以上……………a</p> <p>該当項目が80%以上～90%未満……………b</p> <p>該当項目が60%以上～80%未満……………c</p> <p>該当項目が60%未満……………d</p> <p>※ 削除後の評価対象項目が2項目以下の場合はC評価とする。</p> </div>					
		評価値	(0)評価項目数／(7)評価対象項目数=票価値(0 %)				評価
	II 品質	a	b	c	d	e	
		品質管理が適切であった	品質管理がほぼ適切であった	他の事項に該当しない	品質管理がやや不備である	品質管理が不備である	
		<p>● 下記に該当した場合「評価対象項目」による評価は実施しない。</p> <p><input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。 該当あれば……………d</p> <p><input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。 該当あれば……………e</p>					
		<p>「評価対象項目」</p> <p><input type="checkbox"/> 各種回路図等が作成されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 各機器の運転・停止等の性能が、容易に判別できる資料等が整備されている。(完成時書類)</p> <p><input type="checkbox"/> 各機器の製造者及び製造年月日が、判別できる資料が整備されている。(完成時書類)</p> <p><input type="checkbox"/> 溶接の品質管理が設計図書のとおりに実施され、それを証明する資料が整備されている。(完成時書類)</p> <p><input type="checkbox"/> 塗装の品質管理(塗装回数・厚さ・材質等)が設計図書のとおりに実施され、それを証明する資料が整備されている。(完成時書類)</p> <p><input type="checkbox"/> 工場製作物の品質管理が的確に行われ、設計図書等に適合する工場試験成績表、または出荷証明書等が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 各機材の品質管理がなされ、設計図書等に適合する製造者の仕様書等が整備されている。(完成時書類)</p> <p><input type="checkbox"/> 材料検査が適切な時期・内容で実施され、監督員の承諾を受けている。(完成時書類)</p> <p><input type="checkbox"/> 各機材品質及び形状寸法が均一で、ばらつきが少ない。(完成時書類)</p> <p><input type="checkbox"/> 各機器の保証書など製品の保証を担保する書類が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 各種法令にもとづき、フロンやPCB等の環境汚染物質の処理が適切に管理されていた。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ㊦</p> <p style="text-align: center;">J</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ㊦</p> <p style="text-align: center;">J</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>該当項目が90%以上……………a</p> <p>該当項目が80%以上～90%未満……………b</p> <p>該当項目が60%以上～80%未満……………c</p> <p>該当項目が60%未満……………d</p> <p>※ 削除後の評価対象項目が2項目以下の場合はC評価とする。</p> </div>					
評価値	(0)評価項目数／(11)評価対象項目数=票価値(0 %)				評価	d	

